

第2回八街市地域公共交通協議会資料

市民移動調査・ニーズ調査結果

平成24年11月19日

八街市総務部企画課
株式会社シオ政策経営研究所

目次

2. 市民移動実態・ニーズ調査	1
2-1 市民アンケート調査	1
(1) 調査実施概要	1
(2) 調査結果概要	2
(3) 項目別集計結果	12
2-2 ふれあいバスの乗降調査	41
(1) 調査実施概要	41
(2) 調査結果	41
(3) 現状のふれあいバスで利用が進んでいる市民の移動ニーズ	46
2-3 路線バス・ふれあいバスの市民ニーズへの対応状況	47
(1) 市民の移動ニーズに対応したバス交通サービスの提供状況	47
(2) 市内バス交通のサービス水準について	50
(3) 市民の移動ニーズへの対応状況	51
2-4 路線バス、ふれあいバスの利用実態調査(予定)	57
(1) バスの利用実態・ニーズ調査	57
(2) バス事業者ヒアリング調査	58
参考ー市民アンケート調査調査票等	60

2. 市民移動実態・ニーズ調査

2-1 市民アンケート調査

(1) 調査実施概要

(調査の目的)

- ・市の路線バス、ふれあいバス等の再編のあり方を検討するにあたり、市民の交通行動の実態と手段選択理由、現状の路線バス、ふれあいバスの利用状況、ニーズ及び今後の公共交通再編のあり方に対する考え方を把握することを目的に実施する。

(実施方法)

- ・対象：市民 3,000 世帯*住民基本台帳より無作為抽出
：回答者は、世帯内の小学生以上の方で、外出の多い方 4 名まで
- ・方法：郵送による発送・回収

(調査項目)

1. 住所と家族のこと
：住所
：性別／年齢／職業／運転免許証の取得／自家用車の所有
2. 日常生活の外出状況
：回数の多い外出目的（通勤／通学／通院／買物／私用／各種手続き）
*外出目的毎に下記の状況を把握
：外出頻度／主な目的地／出発・帰宅時間帯／移動手段／移動手段を利用する理由
3. 路線バスの利用状況
：路線バス利用状況／運行サービスに対する意見／乗降バス停名
4. ふれあいバスの利用状況
：ふれあいバス利用状況／運行サービスに対する意見／利用ルート名／乗降バス停名
：満足度（運行本数／運行時間帯／運行ルート／バス停までの距離／運賃／乗継ぎ）
5. 将来車が運転できなくなった場合の交通手段
6. 公共交通による移動方法
：どちらが利用しやすいか
：利用目的／目的地域・施設など

(回収結果)

- ・回収調査票数：945 票（回収率 31.5%（945／3000））
- ・回答者数：2,172 人

：交通目的別回答者数

通勤	985 人
通学	222 人
通院	956 人
買物	1,747 人
私用	1,243 人
手続き	807 人

(2) 調査結果概要

1) 市民の交通需要

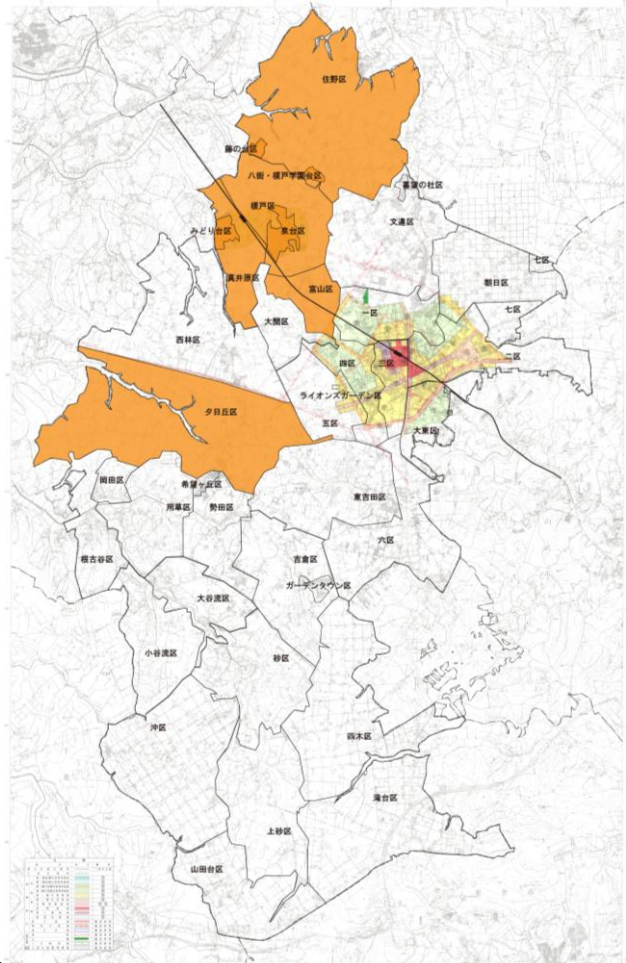
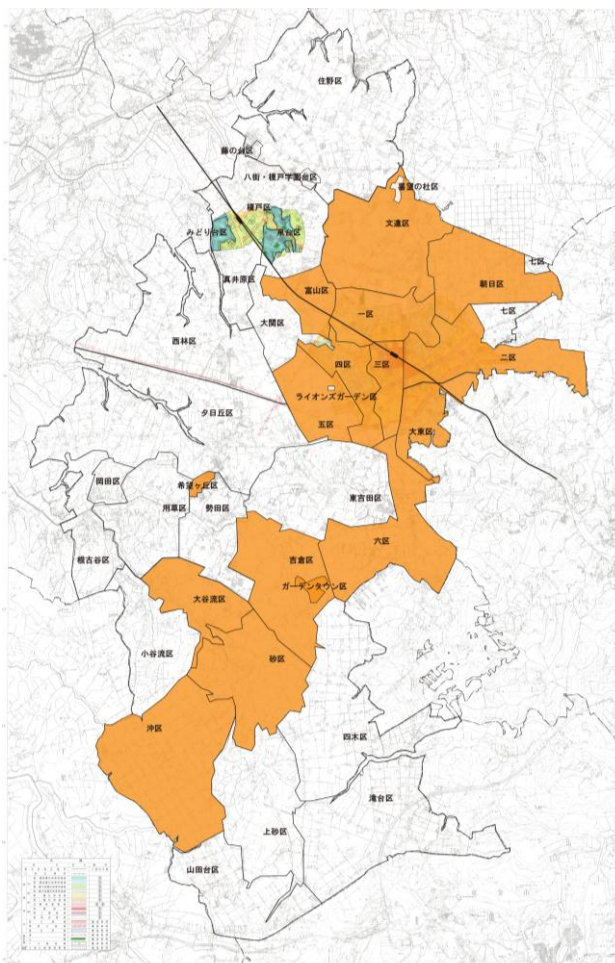
○通勤（回答者数=985人 参考：市内常住通勤者数=36,204人（H22国勢調査））

項目	内容	
外出頻度	週6～7回－43.1%、週3～5回－53.1%（概ね毎日）	
出発・帰宅時間帯	出発－6時～8時台（ピーク7時台） 帰宅－16時～21時台（ピーク18時～19時台）	
目的地	八街市内－29.8% 千葉市－15.8%、その他県内－12.7%	
主な移動手段	自動車 （自分で運転）－ 76.2% 鉄道 － 17.6% 路線バス－0.5% ふれあいバス－0.4%	回答者数=751、人口換算=27,587人 回答者数=173、人口換算=6,372人 回答者数=5、人口換算=181人 回答者数=4、人口換算=145人
JR利用の利用 駅と端末手段	利用駅 八街駅－55.0%、榎戸駅－36.9% 端末手段 自動車（自分で運転）－43.2%、自転車－24.7%、ふれあいバス－1.2%	
移動手段の選択理由	他にない－49.2%、所要時間が短い－21.0%	
公共交通への代替可能性 （潜在需要）	ふれあいバス－4.3% 路線バス－4.4%	回答者数=42、人口換算=1,557人 日換算（1557/1）= 1,557人/日 ＊毎日と想定 回答者数=43、人口換算=1,593人 日換算（1593/1）= 1,593人/日 ＊毎日と想定

図一 利用鉄道駅の地区別傾向（通勤）

（八街駅利用50%以上）

（榎戸駅利用50%以上）

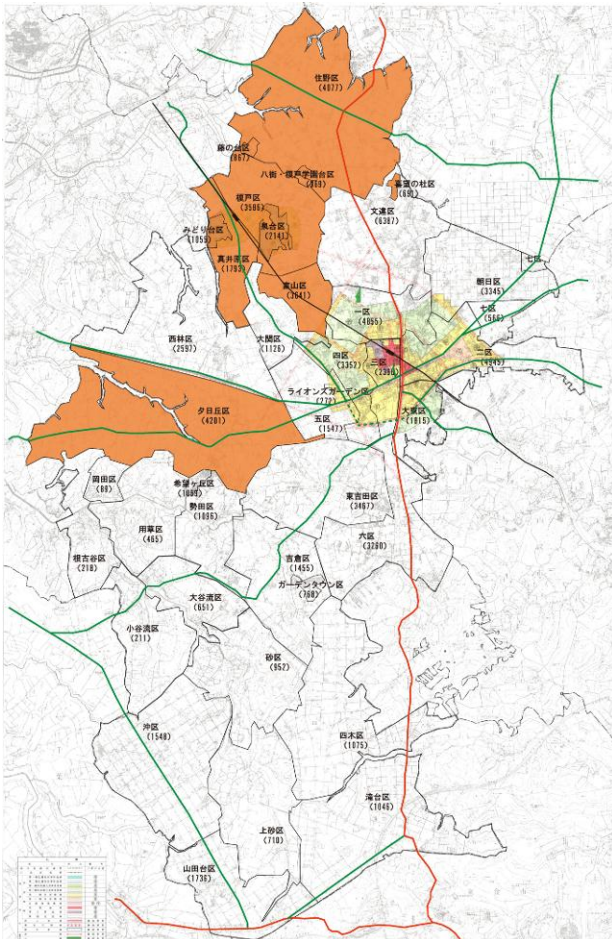


○通学（回答者数=222人 参考：15歳以上通学者4,150

6～14歳人口6,409 計10,559人（H22国勢調査）

項目	内容	
外出頻度	週6～7回－44.4%、週3～5回－50.5%（概ね 毎日 ）	
出発・帰宅時間帯	出発－ 7時台 （市内7時台、市外7時台） 帰宅－ 16時～19時台 （市内16～17時台、市外18～19時台）	
目的地	八街市内－58.1% 千葉市－11.0%、その他県内－8.1%	
主な移動手段	徒歩－33.0% 鉄道－27.2% （市外通学者－60.5%） 路線バス－0.5% ふれあいバス－0.0%	回答者数=73、人口換算=3,484人 回答者数=60、人口換算=2,872人 回答者数=1、人口換算=53人 回答者数=0、人口換算=－人
JR利用の利用 駅と端末手段	利用駅 八街駅－48.7%、榎戸駅－33.3% 端末手段 自転車－50.0%、徒歩－25.0%、自動車（家族の送迎）－18.8% ふれあいバス－0%	
移動手段の選択理由	他にない－57.6%、所要時間が短い－17.2%	
公共交通への代替可能性 （潜在需要）	ふれあいバス－23.5% （市内70.0%、市外30.0%）	回答者数=52、人口換算=2,481人 日換算（2481/1）= 2,481人/日 ＊毎日と想定
	路線バス－3.5% （市内66.7%、市外33.3%）	回答者数=8、人口換算=370人 日換算（370/1）= 370人/日 ＊毎日と想定

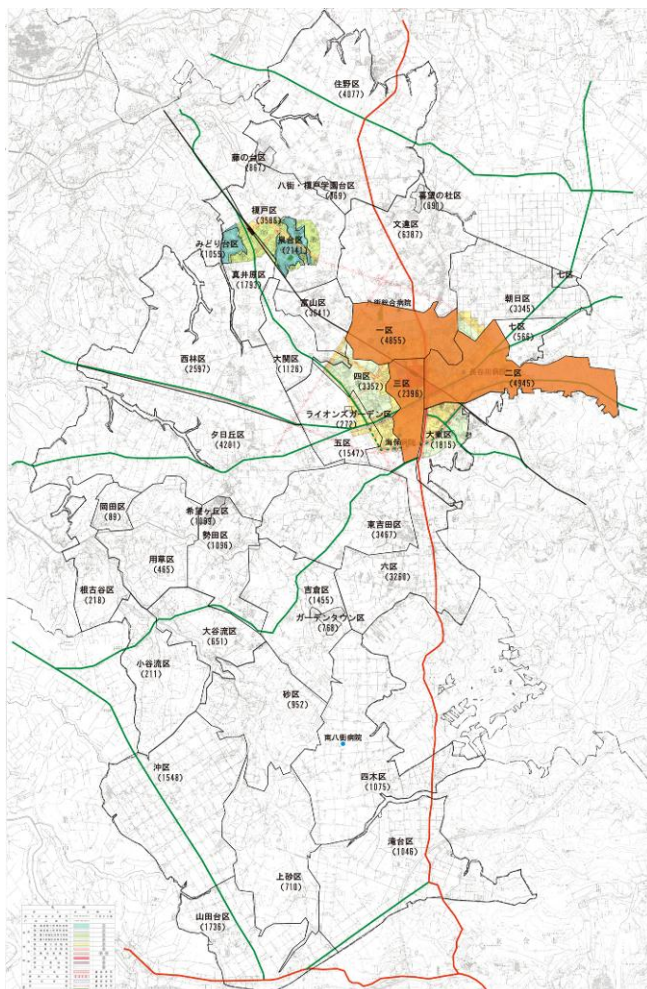
図一 利用鉄道駅の地区別傾向（通学）（榎戸駅利用50%以上）



○通院（回答者数=956人 参考：6歳以上人口=70,145人（H22国勢調査））

項目	内容	
外出頻度	月に数回－50.0%、半年に数回－25.8%	
出発・帰宅時間帯	出発－8時～11時台（ピーク 9時台） 帰宅－10時～15時台（ピーク 12時～13時台）	
目的地	八街市内－59.9% ：一区 44.3%、三区 20.8%、二区 15.7%で8割を占める。 千葉市－12.2%、佐倉市 7.4%	
主な移動手段	自動車(自分で運転)－63.0% 自動車(家族の送迎)－17.5% ふれあいバス－2.5% 路線バス－1.8%	回答者数=602、人口換算=44,191人 回答者数=167、人口換算=12,275人 回答者数=24、人口換算=1,754人 回答者数=17、人口換算=1,263人
J R利用の利用 駅と端末手段	利用駅 端末手段	八街駅－80.8%、榎戸駅－19.2% 自動車(自分で運転)－38.1%、自動車(家族の送迎)－23.8%、タクシー－19.0% ふれあいバス－14.3%
移動手段の選択理由	他にない－37.4%、時間に縛られない－20.2%	
公共交通への代替可能性 （潜在需要）	ふれあいバス－14.4%	回答者数=138、人口換算=10,101人 日換算(10101/15)=673人/日 *月2回と想定
	路線バス－5.4%	回答者数=52、人口換算=3,788人 日換算(3788/15)=253人/日 *月2回と想定

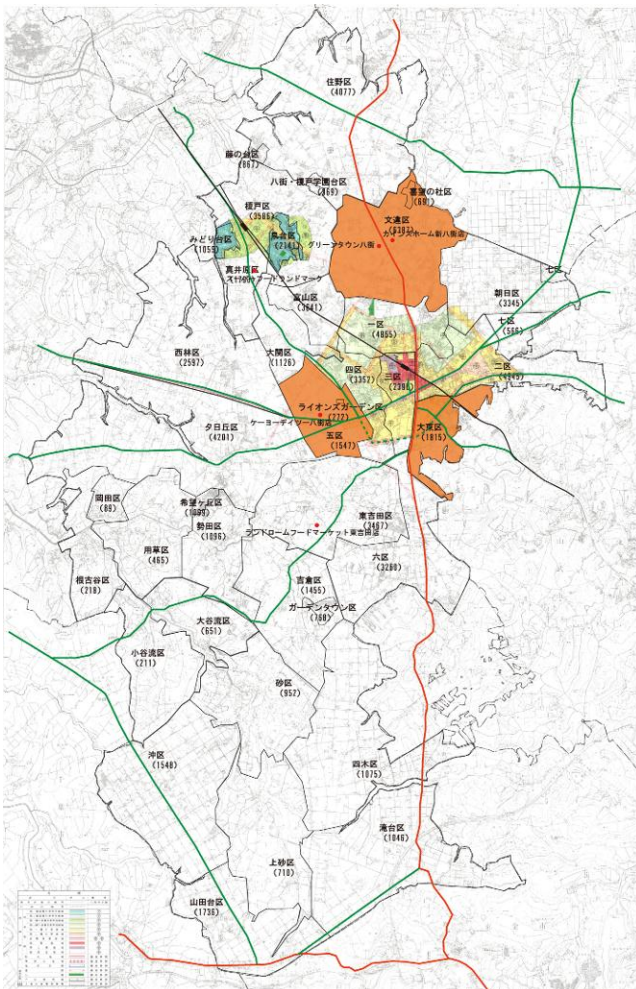
図－目的地の分布（通院）



○買い物（回答者数=1,747人 参考：6歳以上人口=70,145人（H22国勢調査））

項目	内容	
外出頻度	週1～2回－39.2%、週3～5回－37.5%（週2～3回程度）	
出発・帰宅時間帯	出発－10時～11時台と14時～17時台に分かれる。 帰宅－12時～13時台と16時～19時台に分かれる。	
目的地	八街市内－80.1% ：文違50.9%、五区19.7%、大東11.9%で8割以上を占める。	
主な移動手段	自動車(自分で運転)－69.9% 自動車(家族の送迎)－15.8% ふれあいバス－0.6% 路線バス－0.3%	回答者数=1221、人口換算=49031人 回答者数=276、人口換算=11083人 回答者数=10、人口換算=421人 回答者数=5、人口換算=210人
JR利用の利用 駅と端末手段	利用駅 八街駅－52.6%、榎戸駅－39.5%	端末手段 自動車(家族の送迎)－32.0%、自転車－32.0%、自動車(自分で運転)－20.0% ふれあいバス－0%
移動手段の選択理由	他にない－27.4%、自由に移動できる－17.7% 荷物を楽に運べる－17.1%、時間に縛られない－16.7%	
公共交通への代替可能性 （潜在需要）	ふれあいバス－13.1%	回答者数=229、人口換算=9,189人 日換算(9189/3)=3,063人/日 *3日に1日と想定
	路線バス－4.1%	回答者数=72、人口換算=2,876人 日換算(2876/3)=959人/日 *3日に1回と想定

図－目的地の分布（買物）



○私用（回答者数=1,243人 参考：6歳以上人口=70,145人（H22国勢調査））

項目		内容
外出頻度		週1～2回－41.9%、月に数回－27.2%（1～2週に1回）
出発・帰宅時間帯		出発－9時～13時台（ピーク10時～11時台） 帰宅－14時～19時台（ピーク16時～17時台）
目的地		八街市内－46.1%
移動手段		自動車 （自分で運転）－ 69.4% 回答者数=863、人口換算=48,680人 ふれあいバス－0.6% 回答者数=7、人口換算=421人 路線バス－0.3% 回答者数=4、人口換算=210人
J R利用の利用 駅と端末手段	利用駅	八街駅－64.4%、榎戸駅－30.5%
	端末手段	自動車（自分で運転）－28.0%、徒歩－22.0%、自転車－22.0% ふれあいバス－2.0%
移動手段の選択理由		他にない－30.4%、時間に縛られない－22.7% 自由に移動できる－21.0%
公共交通への代替可能性 （潜在需要）		ふれあいバス－9.0% 回答者数=112、人口換算=6,313人 日換算（6313/7）= 902人/日 *週1回と想定
		路線バス－2.5% 回答者数=31、人口換算=1,754人 日換算（6313/7）= 251人/日 *週1回と想定

○手続き（回答者数=807人 参考：6歳以上人口=70,145人（H22国勢調査））

項目		内容
外出頻度		年に数回－48.9%、半年に数回－27.7%（3～4か月に1回）
出発・帰宅時間帯		出発－9時～11時台（ピーク10時～11時台） 帰宅－10時～13時台（ピーク10時～11時台）
目的地		八街市内－95.8%、そのうち 一区 －98.7% ： 市役所 が殆ど
移動手段		自動車 （自分で運転）－ 73.5% 回答者数=593、人口換算=51,557人 ふれあいバス－2.2% 回答者数=18、人口換算=1,543人 路線バス－1.0% 回答者数=8、人口換算=701人
J R利用の利用 駅と端末手段	利用駅	八街駅－80.0%、榎戸駅－20.0%
	端末手段	（回答者が少数）
移動手段の選択理由		他にない－27.0%、時間に縛られない－26.0% 所要時間が短い－16.6%
公共交通への代替可能性 （潜在需要）		ふれあいバス － 27.5% 回答者数=222、人口換算=19,290人 日換算（6313/120）= 53人/日 *4か月に1回と想定
		路線バス－5.5% 回答者数=44、人口換算=3,858人 日換算（3858/120）= 32人/日 *4か月に1回と想定

○公共交通の潜在需要（まとめ）

	主な目的地		潜在需要	
	市内割合	主な目的地（市内の鉄道駅、施設）	ふれあいバス	路線バス
通勤	29.8%	八街駅 55.0%、榎戸駅 36.9%（鉄道利用者）	1,557 人/日	1,593 人/日
通学	58.1%	八街駅 48.7%、榎戸駅 33.3%（鉄道利用者）	2,481 人/日	370 人/日
通院	59.9%	一区 44.3%、三区 20.8%、二区 15.7%	673 人/日	253 人/日
買物	80.1%	文違 50.9%、五区 19.7%、大東 11.9%	3,063 人/日	959 人/日
私用	46.1%	－	902 人/日	251 人/日
手続き	95.8%	一区 98.7%	53 人/日	32 人/日
合計			8,729 人/日	3,426 人/日

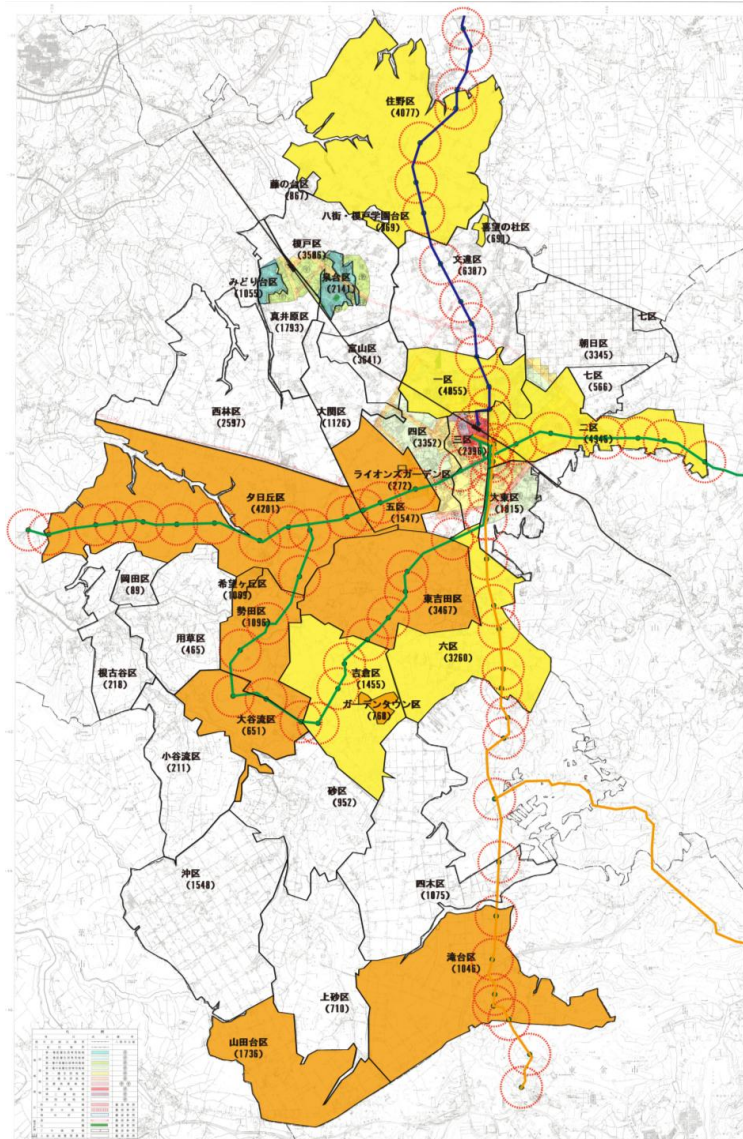
2) 路線バス・ふれあいバスの利用状況

○路線バス

- ・利用状況：「車などで移動するため、利用しない」が 1438 人（72.4%）が多い。
：「時々利用する」「よく利用する」があわせて 128 人（5.9%）。
- ・運行サービスに対する考え
：「バスの**運行本数**が少ない」が 727 人（42.3%）で最も多く、次いで「利用したい**時間帯**に走っていない」が 541 人（31.5%）で多くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	バスの運行本数が少ない	727	33.5	42.3
2	目的地の近くまで行くバス路線がない	432	19.9	25.2
3	利用したい時間帯に走っていない	541	24.9	31.5
4	最寄りのバス停まで遠い	312	14.4	18.2
5	目的地まで、バスの乗り継ぎがあり面倒	143	6.6	8.3
6	運賃が高い	128	5.9	7.5
7	バス路線やバス停、運行時刻を知らない	396	18.2	23.1
8	自宅周辺に路線バスが通っていない	487	22.4	28.4
	無回答	455	20.9	
	全体	2172	100.0	100.0

図一 「時々利用」「よく利用」が 10%以上、5%以上～10%未満の地区



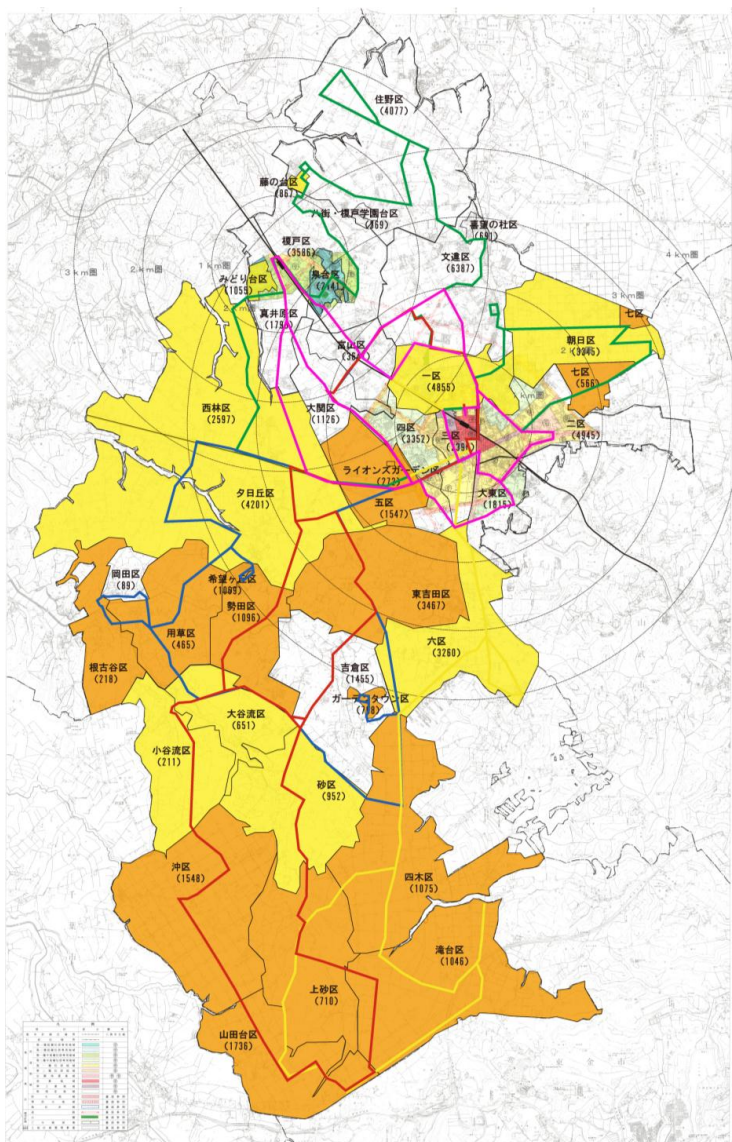
- 凡例
- : 「時々利用」「よく利用」が 10%以上
 - : 5%以上～10%未満

○ふれあいバス

- ・利用状況：「車などで移動するため、利用しない」が1464人（73.9%）と多い。
：「時々利用する」「よく利用する」があわせて120人（5.5%）。
- ・運行サービスに対する考え
：「バスの**運行本数**が少ない」が734人（45.2%）で最も多く、次に「利用したい**時間帯**に走っていない」が622人（38.3%）と多くなっている。
：「バス路線やバス停、運行時刻を**知らない**」も491人（30.3%）と多い。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	バスの運行本数が少ない	734	33.8	45.2
2	目的地の近くまで行くバス路線がない	360	16.6	22.2
3	利用したい時間帯に走っていない	622	28.6	38.3
4	最寄りのバス停まで遠い	164	7.6	10.1
5	目的地まで、バスの乗り継ぎがあり面倒	187	8.6	11.5
6	運賃が高い	36	1.7	2.2
7	バス路線やバス停、運行時刻を知らない	491	22.6	30.3
8	自宅周辺にふれあいバスが通っていない	211	9.7	13.0
	無回答	549	25.3	
	全体	2172	100.0	100.0

図一 「時々利用」「よく利用」が10%以上、5%以上～10%未満の地区



凡例

- ：「時々利用」「よく利用」が10%以上
- ：5%以上～10%未満

- ・満足度 : 各項目で、「どちらともいえない」が最も多い。
- ・不満と満足を比較すると、「運行**時間帯**」「運行**ルート**」では不満が多い一方で、「**バス**停までの距離」「**運賃**」では満足が多い。

一覧表 (構成比 (%) 無回答を除く)

	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
運行時間帯	1.8	2.2	59.6	9.4	26.9
運行ルート	4.6	5.6	56.7	12.6	20.6
バス停までの距離	25.5	16.2	37.5	8.3	12.5
運賃	19.7	16.9	54.9	5.8	2.8
乗り継ぎ	2.8	3.4	69.8	9.7	14.3

3) 車を運転できなくなった場合の交通手段

- ・「**ふれあいバス**」が 952 人 (51.1%) と最も多く、次いで「**タクシー**」が 779 人 (41.8%) となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	路線バス	502	23.1	26.9
2	ふれあいバス	952	43.8	51.1
3	タクシー	779	35.9	41.8
4	介護タクシー	337	15.5	18.1
5	自転車	683	31.4	36.6
6	徒歩	682	31.4	36.6
7	その他	96	4.4	5.2
	無回答	308	14.2	
	全体	2172	100.0	100.0

4) 市内の公共交通による移動方法について

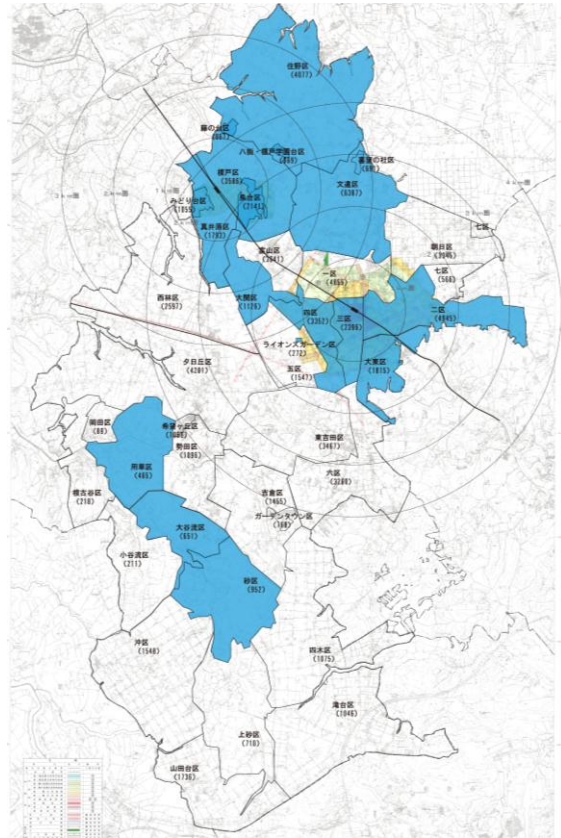
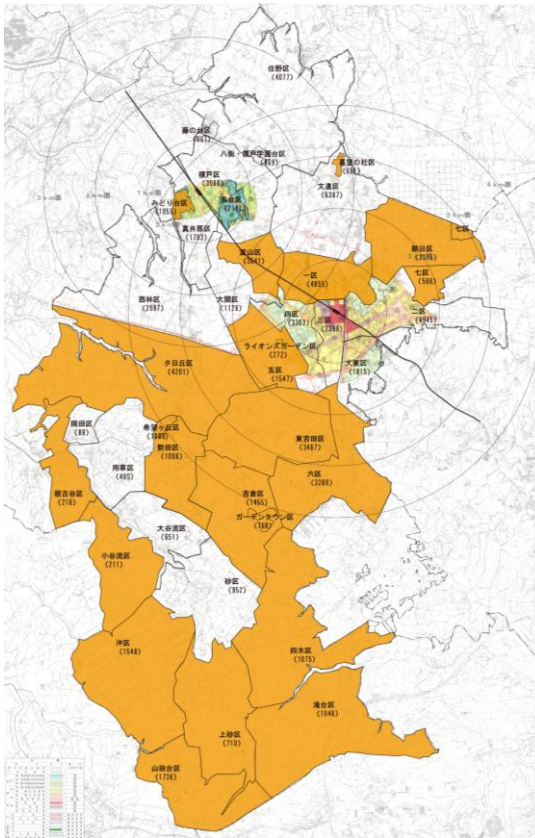
○デマンドかコミュニティバスか

・「わからない」の意見が最も多かったが、デマンドかコミュニティバスかに焦点を当てると、どちらも**ほぼ同じ**割合である。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	コミュニティバス「ふれあいバス」の方が利用しやすい	539	24.8	30.3
2	デマンド型乗合バス・タクシーの方が利用しやすい	552	25.4	31.0
3	わからない	690	31.8	38.7
	無回答	391	18.0	
	全体	2172	100.0	100.0

(コミュニティバスが半数を超える地区)

(デマンド型乗合バスが半数を超える地区)



○利用目的

- ・「**通院**」が537人(39.4%)で最も多く、次いで「**買い物**」が441人(32.3%)と多い。
- ・コミュニティバスを志向する方もデマンドを志向する方も、利用目的の傾向は同じ。

No.	カテゴリー名	全体		コミュニティバスがよい		デマンドがよい	
		回答数	構成比 (%) 無回答除く	回答数	構成比 (%) 無回答除く	回答数	構成比 (%) 無回答除く
1	通勤	86	6.3	33	7.8	28	6.0
2	通学	52	3.8	20	4.7	12	2.6
3	通院	537	39.4	165	39.1	183	39.3
4	買い物	441	32.3	113	26.8	155	33.3
5	私用(趣味や習い事等)	157	11.5	49	11.6	57	12.2
6	各種手続き等	91	6.7	42	10.0	31	6.7
	無回答	808		117		86	
	全体	2172	100.0	539		552	

(3) 項目別集計結果

1) 回答者の属性

○住所

・「二区」が181人(8.5%)で最も多く、次いで「文違」が170人(7.8%)、「榎戸」が130人(6.1%)で多くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	一区	129	5.9	6.0
2	二区	181	8.3	8.5
3	三区	82	3.8	3.8
4	四区	92	4.2	4.3
5	五区	25	1.2	1.2
6	六区	96	4.4	4.5
7	七区	5	0.2	0.2
8	文違	170	7.8	8.0
9	住野	91	4.2	4.3
10	榎戸	130	6.0	6.1
11	富山	94	4.3	4.4
12	大関	27	1.2	1.3
13	西林	49	2.3	2.3
14	夕日丘	113	5.2	5.3
15	四木	40	1.8	1.9
16	滝台	29	1.3	1.4
17	山田台	59	2.7	2.8
18	沖	30	1.4	1.4
19	朝日	101	4.7	4.7
20	大東	53	2.4	2.5
21	大谷流	27	1.2	1.3
22	小谷流	14	0.6	0.7
23	根古谷	5	0.2	0.2
24	岡田	1	0.0	0.0
25	用草	25	1.2	1.2
26	勢田	20	0.9	0.9
27	東吉田	86	4.0	4.0
28	吉倉	29	1.3	1.4
29	砂	40	1.8	1.9
30	上砂	22	1.0	1.0
31	真井原	37	1.7	1.7
32	泉台	62	2.9	2.9
33	みどり台	35	1.6	1.6
34	希望ヶ丘	52	2.4	2.4
35	藤の台	18	0.8	0.8
36	ガーデンタウン	19	0.9	0.9
37	ライオンズガーデン	5	0.2	0.2
38	喜望の杜	13	0.6	0.6
39	八街・榎戸学園台	32	1.5	1.5
	無回答	34	1.6	
	全体	2172	100.0	100.0

○性別

・「女性」が1,066人、「男性」が1,064人でほぼ半数ずつになった。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	男性	1064	49.0	50.0
2	女性	1066	49.1	50.0
	無回答	42	1.9	
	全体	2172	100.0	100.0

○年齢

・「60～69歳」が516人(23.9%)で最も多く、次いで「50～59歳」が375人(17.4%)、「40～49歳」が285人(13.1%)で多くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)		参考－H22 国勢調査 6歳以上人口構成比
			無回答含む	無回答除く	
1	10代まで	206	9.5	9.5	15.6
2	20～29歳	197	9.1	9.1	10.9
3	30～39歳	229	10.5	10.6	12.9
4	40～49歳	285	13.1	13.2	14.5
5	50～59歳	375	17.3	17.4	16.0
6	60～69歳	516	23.8	23.9	16.6
7	70～79歳	266	12.2	12.3	8.8
8	80歳以上	86	4.0	4.0	4.6
	無回答	12	0.6		
	全体	2172	100.0	100.0	100.0

○職業

・「就労者（会社員、公務員、パート、アルバイトなど）」が963人(44.5%)で最も多く、次いで「無職」が423人(19.6%)、「主婦」が331人(15.3%)で多くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答含む
1	小学生	77	3.5	3.6
2	中学生	47	2.2	2.2
3	高校生	46	2.1	2.1
4	大学生、専門学校生等の学生	58	2.7	2.7
5	就労者（会社員、公務員、パート、アルバイトなど）	963	44.3	44.5
6	就労者（自営業）	189	8.7	8.7
7	主婦	331	15.2	15.3
8	無職	423	19.5	19.6
	その他	29	1.3	1.3
	無回答	10	0.5	
	全体	2172	100.0	100.0

○運転免許

・「取得している」が1627人（75.9%）と全体の4人に3人が免許を保有している。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	取得している	1627	74.9	75.9
2	取得していない	518	23.8	24.1
	無回答	27	1.2	
	全体	2172	100.0	100.0

参考-年齢別の取得状況

	10代まで	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
全体	195 100.0	195 100.0	229 100.0	283 100.0	374 100.0	514 100.0	262 100.0	85 100.0
取得している	19 9.7	162 83.1	213 93.0	267 94.3	347 92.8	421 81.9	169 64.5	24 28.2
取得していない	176 90.3	33 16.9	16 7.0	16 5.7	27 7.2	93 18.1	93 35.5	61 71.8
無回答	11	2	0	2	1	2	4	1

○自家用車

・「個人の日常の外出に使用できる自家用車を所有している」が1382人（65.4%）で最も多く、「自家用車は所有していない」が468人（22.1%）と次いで多くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	個人の日常の外出に使用できる自家用車を所有している	1382	63.6	65.4
2	所有はしていないが個人の日常の外出に使用できる自家用車がある	213	9.8	10.1
3	自家用車を所有しているが、個人の日常の外出には使用できない	51	2.3	2.4
4	自家用車は所有していない	468	21.5	22.1
	無回答	58	2.7	
	全体	2172	100.0	100.0

2) 目的別の交通需要

2)-1 通勤

○外出頻度

- ・「週 3～5 回」が 514 人（53.1%）で最も多く、「週 6～7 回」417 人（43.1%）とあわせて全体の 96.2%を占める。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	週 6～7 回	417	19.2	43.1
2	週 3～5 回	514	23.7	53.1
3	週 1～2 回	24	1.1	2.5
4	月に数回	8	0.4	0.8
5	半年に数回	3	0.1	0.3
6	年に数回	2	0.1	0.2
7	無回答	1204	55.4	
	全体	2172	100.0	100.0

○出発・帰宅時間帯

・出発時間帯

: 「7 時台」286 人（29.7%）をピークに、6～8 時台が 74.2%を占める。

: 通勤先の市内・市外別にみると、市内通勤は、7～8 時台が 69.1%を占め、市外通勤は、6～7 時台が 57.5%を占める。

・帰宅時間帯

: 「18～19 時台」304 人（39.0%）をピークに、16～21 時台が 77.0%を占める。

: 通勤先の市内・市外別にみると、市内通勤は、16～19 時台が 67.0%を占め、市外通勤は、18～21 時台が 64.1%を占める。

		出発時間帯				帰宅時間帯			
		回答数	構成比 (%)			回答数	構成比 (%)		
		合計	合計	八街市内	八街市外	合計	合計	八街市内	八街市外
	合計(無回答除く)	962	100.0	100.0	100.0	780	100.0	100.0	100.0
1	0～4 時台	23	2.4	1.5	2.7	4	0.5	0.5	0.6
2	5 時台	77	8.0	2.9	10.2	5	0.6	1.4	0.0
3	6 時台	209	21.7	7.6	27.7	6	0.8	0.5	0.9
4	7 時台	286	29.7	30.9	29.8	9	1.2	2.4	0.6
5	8 時台	219	22.8	38.2	16.5	5	0.6	0.0	0.9
6	9 時台	65	6.8	9.8	5.6	11	1.4	0.9	1.7
7	10～11 時台	34	3.5	2.9	3.3	13	1.7	3.3	1.1
8	12～13 時台	19	2.0	3.6	1.2	20	2.6	3.8	1.8
9	14～15 時台	10	1.0	1.5	0.8	36	4.6	7.5	2.9
10	16～17 時台	12	1.2	0.7	1.2	143	18.3	32.1	13.2
11	18～19 時台	4	0.4	0.4	0.5	304	39.0	34.9	40.8
12	20～21 時台	4	0.4	0.0	0.5	154	19.7	11.3	23.3
13	22～23 時台	0	0.0	0.0	0.0	70	9.0	1.4	12.1
14	無回答	1210				1392			

○目的地

- ・「八街市内」が 285 人（29.8%）で最も多く、次いで「千葉市」が 151 人（15.8%）、「その他の県内」が 122 人（12.7%）となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	八街市内	285	13.1	29.8
2	佐倉市	90	4.1	9.4
3	成田市	78	3.6	8.2
4	山武市	28	1.3	2.9
5	東金市	23	1.1	2.4
6	富里市	50	2.3	5.2
7	酒々井町	21	1.0	2.2
8	四街道市	22	1.0	2.3
9	千葉市	151	7.0	15.8
10	その他県内	122	5.6	12.7
11	東京都	66	3.0	6.9
12	その他県外	21	1.0	2.2
	無回答	1215	55.9	
	全体	2172	100.0	100.0

○移動手段

- ・「自動車(自分で運転)」が 705 人（76.2%）で最も多くなっている。
- ・目的地別にみると、市外・市内とも「自動車(自分で運転)」が最も多く、「八街市内」の場合は「自転車」が 12.9%と自動車に次いで多くなるのに対し、「八街市外」の場合は「鉄道」が 17.6%となっている。

		回答数	構成比 (%)		
		合計	合計	八街市内	八街市外
	合計（無回答除く）	971	100.0	100.0	100.0
1	徒歩	30	3.1	8.2	0.9
2	自転車	49	5.0	12.9	1.4
3	バイク・原付	17	1.8	1.8	1.8
4	自動車(自分で運転)	705	72.6	70.3	74.1
5	自動車(家族の送迎)	30	3.1	3.6	3.0
6	タクシー・ハイヤー	2	0.2	0.0	0.3
7	施設の送迎車	2	0.2	0.7	0.0
8	ふれあいバス	3	0.3	0.4	0.3
9	路線バス	5	0.5	0.4	0.5
10	鉄道	126	13.0	1.4	17.6
11	その他	2	0.2	0.4	0.2

○移動手段を利用する理由

・「他に手段がない」が 390 人（49.2%）で回答の半数を占め、次いで「目的地までの所要時間が短い」が 166 人（21.0%）で多くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	他に手段がない	390	18.0	49.2
2	目的地までの所要時間が短い	166	7.6	21.0
3	時間に縛られない	85	3.9	10.7
4	料金や費用が安い	11	0.5	1.4
5	快適・楽（体への負担が小さい）	29	1.3	3.7
6	荷物を楽に運べる	10	0.5	1.3
7	自由に移動できる	75	3.5	9.5
8	他の用事を済ますことができる	16	0.7	2.0
9	家族に迷惑がかからない	4	0.2	0.5
10	防犯上安心	1	0.0	0.1
11	その他	5	0.2	0.6
	無回答	1380	63.5	
	全体	2172	100.0	100.0

○公共交通手段への代替性

・「いずれも利用できない」が 341 人（44.3%）で最も多く、「利用するつもりはない」の 326 人（42.4%）とあわせて 86.7%を占める。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	ふれあいバスで移動可能	33	1.5	4.3
2	路線バスで移動可能	34	1.6	4.4
3	両方使えば移動可能	35	1.6	4.6
4	いずれも利用できない	341	15.7	44.3
5	利用するつもりはない	326	15.0	42.4
	無回答	1403	64.6	
	全体	2172	100.0	100.0

2)-2 通学

○外出頻度

- ・「週3～5回」が108人（50.5%）で最も多く、「週6～7回」の95人（44.4%）とあわせて94.9%を占める。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	週6～7回	95	4.4	44.4
2	週3～5回	108	5.0	50.5
3	週1～2回	4	0.2	1.9
4	月に数回	2	0.1	0.9
5	半年に数回	3	0.1	1.4
6	年に数回	2	0.1	0.9
7	無回答	1958	90.1	
	全体	2172	100.0	100.0

○出発・帰宅時間帯

・出発時間帯

- ：「7時台」が130人（60.7%）と最も多く、6・7時台で80.3%を占める。
- ：通学先の市内・市外で比較すると、通学出発時間はどちらも7時をピークに、八街市外へ通学する方は若干6時台が多くなっている。

・帰宅時間帯

- ：「16～17時台」79人（45.1%）をピークに、16～19時台が72.5%を占める。
- ：通学先の市内・市外別にみると、市内通学は、16～17時台が58.9%を占め、市外通学は、18～19時台が40.0%を占める。

		出発時間帯				帰宅時間帯			
		回答数	構成比 (%)			回答数	構成比 (%)		
		合計	合計	八街市内	八街市外	合計	合計	八街市内	八街市外
	合計(無回答除く)	214	100.0	100.0	100.0	175	100.0	100.0	100.0
1	0～4時台	1	0.5	0.8	0.0	0	0.0	0.0	0.0
2	5時台	2	0.9	0.8	1.2	0	0.0	0.0	0.0
3	6時台	42	19.6	18.2	22.4	0	0.0	0.0	0.0
4	7時台	130	60.7	65.3	57.6	0	0.0	0.0	0.0
5	8時台	26	12.1	9.9	15.3	1	0.6	0.0	1.3
6	9時台	8	3.7	3.3	1.2	1	0.6	1.1	0.0
7	10～11時台	3	1.4	1.7	1.2	0	0.0	0.0	0.0
8	12～13時台	0	0.0	0.0	0.0	2	1.1	1.1	0.0
9	14～15時台	0	0.0	0.0	0.0	21	12.0	20.0	2.7
10	16～17時台	0	0.0	0.0	0.0	79	45.1	58.9	26.7
11	18～19時台	2	0.9	0.0	1.2	48	27.4	18.9	40.0
12	20～21時台	0	0.0	0.0	0.0	18	10.3	0.0	22.7
13	22～23時台	0	0.0	0.0	0.0	5	2.9	0.0	6.7
14	無回答	1958				1997			

○目的地

- ・「八街市内」が122人（58.1%）で最も多くなっている。市外では、千葉市が23人（11.0%）で多くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	八街市内	122	5.6	58.1
2	佐倉市	12	0.6	5.7
3	成田市	5	0.2	2.4
4	山武市	6	0.3	2.9
5	東金市	4	0.2	1.9
6	富里市	1	0.0	0.5
7	酒々井町	0	0.0	0.0
8	四街道市	3	0.1	1.4
9	千葉市	23	1.1	11.0
10	その他県内	17	0.8	8.1
11	東京都	14	0.6	6.7
12	その他県外	3	0.1	1.4
	無回答	1962	90.3	
	全体	2172	100.0	100.0

○移動手段

- ・全体では「徒歩」が68人（33.0%）で最も多く、次いで「鉄道」が56人（27.2%）となっている。
- ・目的地場所別にみると、市内へ通学の場合は「徒歩」と「自転車」で82.8%を占め、市外の場合は「鉄道」が60.5%を占める。

		回答数	構成比 (%)		
		合計	合計	八街市内	八街市外
	合計（無回答除く）	100.0	100.0	100.0	100.0
1	徒歩	68	33.0	57.8	1.2
2	自転車	39	18.9	25.0	10.5
3	バイク・原付	3	1.5	0.0	3.5
4	自動車(自分で運転)	18	8.7	6.0	12.8
5	自動車(家族の送迎)	21	10.2	7.8	11.6
6	タクシー・ハイヤー	0	0.0	0.0	0.0
7	施設の送迎車	0	0.0	0.0	0.0
8	ふれあいバス	0	0.0	0.0	0.0
9	路線バス	1	0.5	0.9	0.0
10	鉄道	56	27.2	2.6	60.5
11	その他	0	0.0	0.0	0.0

○移動手段を利用する理由

・「他に手段がない」が 87 人（57.6%）で最も多く、次いで「目的地までの所要時間が短い」が 26 人（17.2%）で多くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	他に手段がない	87	4.0	57.6
2	目的地までの所要時間が短い	26	1.2	17.2
3	時間に縛られない	15	0.7	9.9
4	料金や費用が安い	6	0.3	4.0
5	快適・楽（体への負担が小さい）	0	0.0	0.0
6	荷物を楽に運べる	0	0.0	0.0
7	自由に移動できる	6	0.3	4.0
8	他の用事を済ますことができる	0	0.0	0.0
9	家族に迷惑がかからない	5	0.2	3.3
10	防犯上安心	4	0.2	2.6
11	その他	2	0.1	1.3
	無回答	2021	93.0	
	全体	2172	100.0	100.0

○公共交通手段への代替性

・「いずれも利用できない」、「利用するつもりはない」があわせて 67.1%であったが、「ふれあいバスで移動可能」が 20 人（23.5%）で二番目に多い。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	ふれあいバスで移動可能	20	0.9	23.5
2	路線バスで移動可能	3	0.1	3.5
3	両方使えば移動可能	5	0.2	5.9
4	いずれも利用できない	38	1.7	44.7
5	利用するつもりはない	19	0.9	22.4
	無回答	2087	96.1	
	全体	2172	100.0	100.0

2)-3 通院

○外出頻度

- ・「月に数回」が 457 人（50.0%）で最も多く、次いで「半年に数回」が 236 人（25.8%）となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	週 6～7 回	10	0.5	1.1
2	週 3～5 回	40	1.8	4.4
3	週 1～2 回	88	4.1	9.6
4	月に数回	457	21.0	50.0
5	半年に数回	236	10.9	25.8
6	年に数回	83	3.8	9.1
7	無回答	1258	57.9	
	全体	2172	100.0	100.0

○出発・帰宅時間帯

- ・ 出発時間帯

：「9 時台」245 人（30.4%）をピークに、8～11 時台が 72.8%を占める。

- ・ 帰宅時間帯

：「12～13 時台」224 人（34.3%）をピークに、10～15 時台が 73.8%を占める。

No.	カテゴリー名	出発			帰宅		
		回答数	構成比 (%)		回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く		無回答含む	無回答除く
1	0～4 時台	3	0.1	0.4	2	0.1	0.3
2	5 時台	1	0.0	0.1	1	0.0	0.2
3	6 時台	4	0.2	0.5	1	0.0	0.2
4	7 時台	58	2.7	7.2	0	0.0	0.0
5	8 時台	173	8.0	21.5	1	0.0	0.2
6	9 時台	245	11.3	30.4	17	0.8	2.6
7	10～11 時台	168	7.7	20.9	152	7.0	23.3
8	12～13 時台	17	0.8	2.1	224	10.3	34.3
9	14～15 時台	64	2.9	8.0	106	4.9	16.2
10	16～17 時台	63	2.9	7.8	89	4.1	13.6
11	18～19 時台	9	0.4	1.1	48	2.2	7.4
12	20～21 時台	0	0.0	0.0	11	0.5	1.7
13	22～23 時台	0	0.0	0.0	1	0.0	0.2
	無回答	1367	62.9		1519	69.9	
	全体	2172	100.0	100.0	2172	100.0	100.0

○目的地

- ・「八街市内」が 532 人（59.9%）で最も多く、次いで「千葉市」が 108 人（12.2%）となっている。
- ・八街市内では、一区が 113 人（44.3%）で最も多く、三区が 53 人（20.8%）となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	八街市内	532	24.5	59.9
2	佐倉市	66	3.0	7.4
3	成田市	56	2.6	6.3
4	山武市	13	0.6	1.5
5	東金市	35	1.6	3.9
6	富里市	11	0.5	1.2
7	酒々井町	7	0.3	0.8
8	四街道市	7	0.3	0.8
9	千葉市	108	5.0	12.2
10	その他県内	40	1.8	4.5
11	東京都	11	0.5	1.2
12	その他県外	2	0.1	0.2
	無回答	1284	59.1	
	全体	2172	100.0	100.0

（八街市内）

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	一区	113	5.2	44.3
2	二区	40	1.8	15.7
3	三区	53	2.4	20.8
5	五区	23	1.1	9.0
8	文違	21	1.0	8.2
10	榎戸	5	0.2	2.0
	無回答	1917	88.3	
	全体	2172	100.0	100.0

○移動手段

- ・「自動車(自分で運転)」が 539 人（63.0%）で最も多く、「自動車(家族の送迎)」とあわせて 80.5%を占める。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	徒歩	34	1.6	4.0
2	自転車	48	2.2	5.6
3	バイク・原付	8	0.4	0.9
4	自動車(自分で運転)	539	24.8	63.0
5	自動車(家族の送迎)	150	6.9	17.5
6	タクシー・ハイヤー	11	0.5	1.3
7	施設の送迎車	9	0.4	1.1
8	ふれあいバス	21	1.0	2.5
9	路線バス	15	0.7	1.8
10	鉄道	18	0.8	2.1
11	その他	2	0.1	0.2
	無回答	1317	60.6	
	全体	2172	100.0	100.0

○移動手段を選択する理由

・「他に手段がない」が 255 人（37.4%）で最も多く、次いで「時間に縛られない」が 138 人（20.2%）となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	他に手段がない	255	11.7	37.4
2	目的地までの所要時間が短い	104	4.8	15.2
3	時間に縛られない	138	6.4	20.2
4	料金や費用が安い	8	0.4	1.2
5	快適・楽（体への負担が小さい）	53	2.4	7.8
6	荷物を楽に運べる	1	0.0	0.1
7	自由に移動できる	72	3.3	10.6
8	他の用事を済ますことができる	27	1.2	4.0
9	家族に迷惑がかからない	14	0.6	2.1
10	防犯上安心	2	0.1	0.3
11	その他	8	0.4	1.2
	無回答	1490	68.6	
	全体	2172	100.0	100.0

○公共交通手段への代替性

・「いずれも利用できない」230 人（35.7%）と「利用するつもりはない」255 人（39.6%）で全体の 75.3%を占める。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	ふれあいバスで移動可能	93	4.3	14.4
2	路線バスで移動可能	35	1.6	5.4
3	両方使えば移動可能	31	1.4	4.8
4	いずれも利用できない	230	10.6	35.7
5	利用するつもりはない	255	11.7	39.6
	無回答	1528	70.3	
	全体	2172	100.0	100.0

2)-4 買物

○外出頻度

- ・「週1～2回」が668人(39.2%)、「週3～5回」が639人(37.5%)で合わせて76.7%を占める。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	週6～7回	150	6.9	8.8
2	週3～5回	639	29.4	37.5
3	週1～2回	668	30.8	39.2
4	月に数回	224	10.3	13.2
5	半年に数回	16	0.7	0.9
6	年に数回	6	0.3	0.4
7	無回答	469	21.6	
	全体	2172	100.0	100.0

○出発・帰宅時間帯

- ・出発時間帯

：「10～11時台」が545人(36.6%)で最も多く、次いで「14～15時台」が241人(16.2%)、「16～17時台」が216人(14.5%)となっている。

- ・帰宅時間帯

：「16～17時台」が287人(24.6%)で最も多く、次いで「12～13時台」が228人(19.5%)、「18～19時台」が216人(18.5%)となっている。

- ・出発・帰宅時間帯は、午前・午後に分かれている。

No.	カテゴリー名	出発			帰宅		
		回答数	構成比 (%)		回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く		無回答含む	無回答除く
1	0～4時台	8	0.4	0.5	6	0.3	0.5
2	5時台	0	0.0	0.0	2	0.1	0.2
3	6時台	2	0.1	0.1	0	0.0	0.0
4	7時台	11	0.5	0.7	2	0.1	0.2
5	8時台	16	0.7	1.1	5	0.2	0.4
6	9時台	154	7.1	10.3	3	0.1	0.3
7	10～11時台	545	25.1	36.6	126	5.8	10.8
8	12～13時台	141	6.5	9.5	228	10.5	19.5
9	14～15時台	241	11.1	16.2	175	8.1	15.0
10	16～17時台	216	9.9	14.5	287	13.2	24.6
11	18～19時台	130	6.0	8.7	216	9.9	18.5
12	20～21時台	22	1.0	1.5	102	4.7	8.7
13	22～23時台	3	0.1	0.2	16	0.7	1.4
	無回答	683	31.4		1004	46.2	
	全体	2172	100.0	100.0	2172	100.0	100.0

○目的地

- ・「八街市内」が 1338 人（80.1%）で圧倒的に多い。
- ・八街市内では、「文違」が 305 人（50.9%）で最も多く、次いで「五区」が 118 人（19.7%）となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	八街市内	1338	61.6	80.1
2	佐倉市	21	1.0	1.3
3	成田市	80	3.7	4.8
4	山武市	4	0.2	0.2
5	東金市	53	2.4	3.2
6	富里市	12	0.6	0.7
7	酒々井町	4	0.2	0.2
8	四街道市	1	0.0	0.1
9	千葉市	80	3.7	4.8
10	その他県内	50	2.3	3.0
11	東京都	21	1.0	1.3
12	その他県外	6	0.3	0.4
	無回答	502	23.1	
	全体	2172	100.0	100.0

（八街市内）

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
5	五区	118	5.4	19.7
8	文違	305	14.0	50.9
10	榎戸	50	2.3	8.3
20	大東	71	3.3	11.9
27	東吉田	55	2.5	9.2
	無回答	1573	72.4	
	全体	2172	100.0	100.0

○移動手段

- ・「自動車(自分で運転)」が 1089 人（69.9%）で最も多く、「自動車(家族の送迎)」の 246 人（15.8%）と合わせて 85.7%を占める。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	徒歩	47	2.2	3.0
2	自転車	114	5.2	7.3
3	バイク・原付	18	0.8	1.2
4	自動車(自分で運転)	1089	50.1	69.9
5	自動車(家族の送迎)	246	11.3	15.8
6	タクシー・ハイヤー	3	0.1	0.2
7	施設の送迎車	2	0.1	0.1
8	ふれあいバス	9	0.4	0.6
9	路線バス	5	0.2	0.3
10	鉄道	22	1.0	1.4
11	その他	4	0.2	0.3
	無回答	613	28.2	
	全体	2172	100.0	100.0

○移動手段を選択する理由

・「他に手段がない」が 337 人 (27.4%) で最も多い。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	他に手段がない	337	15.5	27.4
2	目的地までの所要時間が短い	131	6.0	10.7
3	時間に縛られない	206	9.5	16.7
4	料金や費用が安い	14	0.6	1.1
5	快適・楽 (体への負担が小さい)	40	1.8	3.3
6	荷物を楽に運べる	210	9.7	17.1
7	自由に移動できる	218	10.0	17.7
8	他の用事を済ますことができる	50	2.3	4.1
9	家族に迷惑がかからない	16	0.7	1.3
10	防犯上安心	5	0.2	0.4
11	その他	3	0.1	0.2
	無回答	942	43.4	
	全体	2172	100.0	100.0

○公共交通手段への代替性

・「利用するつもりはない」が 607 人 (50.0%) と最も多く、「いずれも利用できない」の 321 人 (26.5%) と合わせて 76.5% を占める。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	ふれあいバスで移動可能	159	7.3	13.1
2	路線バスで移動可能	50	2.3	4.1
3	両方使えば移動可能	76	3.5	6.3
4	いずれも利用できない	321	14.8	26.5
5	利用するつもりはない	607	27.9	50.0
	無回答	959	44.2	
	全体	2172	100.0	100.0

2)-5 私用

○外出頻度

- ・「週1～2回」が505人（41.9%）で最も多く、次いで「月に数回」が328人（27.2%）となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	週6～7回	53	2.4	4.4
2	週3～5回	229	10.5	19.0
3	週1～2回	505	23.3	41.9
4	月に数回	328	15.1	27.2
5	半年に数回	61	2.8	5.1
6	年に数回	28	1.3	2.3
	無回答	968	44.6	
	全体	2172	100.0	100.0

○出発・帰宅時間帯

- ・出発時間帯

：「10～11時台」273人（26.5%）をピークに、9～15時台で65.4%を占める。

- ・帰宅時間帯

：「16～17時台」222人（27.2%）をピークに、14～21時台で77.7%を占める。

No.	カテゴリー名	出発			帰宅		
		回答数	構成比 (%)		回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く		無回答含む	無回答除く
1	0～4時台	11	0.5	1.1	4	0.2	0.5
2	5時台	16	0.7	1.6	1	0.0	0.1
3	6時台	17	0.8	1.7	1	0.0	0.1
4	7時台	45	2.1	4.4	2	0.1	0.2
5	8時台	77	3.5	7.5	1	0.0	0.1
6	9時台	180	8.3	17.5	7	0.3	0.9
7	10～11時台	273	12.6	26.5	32	1.5	3.9
8	12～13時台	111	5.1	10.8	80	3.7	9.8
9	14～15時台	109	5.0	10.6	135	6.2	16.5
10	16～17時台	90	4.1	8.7	222	10.2	27.2
11	18～19時台	79	3.6	7.7	145	6.7	17.8
12	20～21時台	19	0.9	1.8	132	6.1	16.2
13	22～23時台	2	0.1	0.2	54	2.5	6.6
	無回答	1143	52.6		1356	62.4	
	全体	2172	100.0	100.0	2172	100.0	100.0

○目的地

・「八街市内」が539人（46.1%）で最も多くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	八街市内	539	24.8	46.1
2	佐倉市	61	2.8	5.2
3	成田市	76	3.5	6.5
4	山武市	42	1.9	3.6
5	東金市	31	1.4	2.7
6	富里市	22	1.0	1.9
7	酒々井町	10	0.5	0.9
8	四街道市	13	0.6	1.1
9	千葉市	132	6.1	11.3
10	その他県内	162	7.5	13.9
11	東京都	43	2.0	3.7
12	その他県外	38	1.7	3.3
	無回答	1003	46.2	
	全体	2172	100.0	100.0

○移動手段

・「自動車(自分で運転)」が761人（69.4%）で圧倒的に多くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	徒歩	32	1.5	2.9
2	自転車	87	4.0	7.9
3	バイク・原付	18	0.8	1.6
4	自動車(自分で運転)	761	35.0	69.4
5	自動車(家族の送迎)	122	5.6	11.1
6	タクシー・ハイヤー	2	0.1	0.2
7	施設の送迎車	9	0.4	0.8
8	ふれあいバス	10	0.5	0.9
9	路線バス	11	0.5	1.0
10	鉄道	41	1.9	3.7
11	その他	4	0.2	0.4
	無回答	1075	49.5	
	全体	2172	100.0	100.0

○移動手段を選択する理由

・「他に手段がない」が 268 人（30.4%）で最も多く、次いで「時間に縛られない」が 200 人（22.7%）、「自由に移動できる」が 185 人（21.0%）となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	他に手段がない	268	12.3	30.4
2	目的地までの所要時間が短い	95	4.4	10.8
3	時間に縛られない	200	9.2	22.7
4	料金や費用が安い	10	0.5	1.1
5	快適・楽（体への負担が小さい）	39	1.8	4.4
6	荷物を楽に運べる	21	1.0	2.4
7	自由に移動できる	185	8.5	21.0
8	他の用事を済ますことができる	35	1.6	4.0
9	家族に迷惑がかからない	12	0.6	1.4
10	防犯上安心	11	0.5	1.2
11	その他	5	0.2	0.6
	無回答	1291	59.4	
	全体	2172	100.0	100.0

○公共交通手段への代替性

・「利用するつもりはない」が 373 人（46.0%）と最も多く、「いずれも利用できない」の 295 人（36.4%）と合わせて 82.4%を占める。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	ふれあいバスで移動可能	73	3.4	9.0
2	路線バスで移動可能	20	0.9	2.5
3	両方使えば移動可能	49	2.3	6.0
4	いずれも利用できない	295	13.6	36.4
5	利用するつもりはない	373	17.2	46.0
	無回答	1362	62.7	
	全体	2172	100.0	100.0

2)-6 各種手続き

○外出頻度

- ・「年に数回」が 370 人（48.9%）で最も多く、次いで「半年に数回」が 210 人（27.7%）となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	週 6～7 回	4	0.2	0.5
2	週 3～5 回	9	0.4	1.2
3	週 1～2 回	17	0.8	2.2
4	月に数回	147	6.8	19.4
5	半年に数回	210	9.7	27.7
6	年に数回	370	17.0	48.9
	無回答	1415	65.1	
	全体	2172	100.0	100.0

○出発・帰宅時間帯

- ・出発時間帯

：「10～11 時台」が 296 人（46.3%）で最も多く、次いで「9 時台」が 163 人（25.5%）。

- ・帰宅時間帯

：「10～11 時台」が 175 人（35.3%）で最も多く、次いで「12～13 時台」が 133 人（26.8%）となっている。

No.	カテゴリー名	出発			帰宅		
		回答数	構成比 (%)		回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く		無回答含む	無回答除く
1	0～4 時台	2	0.1	0.3	1	0.0	0.2
2	5 時台	0	0.0	0.0	1	0.0	0.2
3	6 時台	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
4	7 時台	4	0.2	0.6	3	0.1	0.6
5	8 時台	21	1.0	3.3	3	0.1	0.6
6	9 時台	163	7.5	25.5	29	1.3	5.8
7	10～11 時台	296	13.6	46.3	175	8.1	35.3
8	12～13 時台	59	2.7	9.2	133	6.1	26.8
9	14～15 時台	82	3.8	12.8	89	4.1	17.9
10	16～17 時台	13	0.6	2.0	56	2.6	11.3
11	18～19 時台	0	0.0	0.0	5	0.2	1.0
12	20～21 時台	0	0.0	0.0	1	0.0	0.2
13	22～23 時台	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
	無回答	1532	70.5		1676	77.2	
	全体	2172	100.0	100.0	2172	100.0	100.0

○目的地

- ・「八街市内」が715人(95.8%)とほとんどである。
- ・八街市内では、市役所がある「一区」に227人(98.7%)と集中している。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	八街市内	715	32.9	95.8
2	佐倉市	6	0.3	0.8
3	成田市	6	0.3	0.8
4	山武市	0	0.0	0.0
5	東金市	0	0.0	0.0
6	富里市	1	0.0	0.1
7	酒々井町	0	0.0	0.0
8	四街道市	0	0.0	0.0
9	千葉市	10	0.5	1.3
10	その他県内	6	0.3	0.8
11	東京都	2	0.1	0.3
12	その他県外	0	0.0	0.0
	無回答	1426	65.7	
	全体	2172	100.0	100.0

(八街市内)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	一区	227	10.5	98.7
5	五区	3	0.1	1.3
	無回答	1942	89.4	
	全体	2172	100.0	100.0

○移動手段

- ・「自動車(自分で運転)」が507人(73.5%)と圧倒的に多い。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	徒歩	18	0.8	2.6
2	自転車	46	2.1	6.7
3	バイク・原付	10	0.5	1.4
4	自動車(自分で運転)	507	23.3	73.5
5	自動車(家族の送迎)	77	3.5	11.2
6	タクシー・ハイヤー	5	0.2	0.7
7	施設の送迎車	1	0.0	0.1
8	ふれあいバス	15	0.7	2.2
9	路線バス	7	0.3	1.0
10	鉄道	4	0.2	0.6
	無回答	1482	68.2	
	全体	2172	100.0	100.0

○移動手段を利用する理由

・「他に手段がない」が 156 人（27.0％）で最も多く、次いで「時間に縛られない」が 150 人（26.0％）、「目的地までの所要時間が短い」が 96 人（16.6％）となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	他に手段がない	156	7.2	27.0
2	目的地までの所要時間が短い	96	4.4	16.6
3	時間に縛られない	150	6.9	26.0
4	料金や費用が安い	4	0.2	0.7
5	快適・楽（体への負担が小さい）	24	1.1	4.2
6	荷物を楽に運べる	1	0.0	0.2
7	自由に移動できる	78	3.6	13.5
8	他の用事を済ますことが出来る	53	2.4	9.2
9	家族に迷惑がかからない	12	0.6	2.1
10	防犯上安心	1	0.0	0.2
11	その他	2	0.1	0.3
	無回答	1595	73.4	
	全体	2172	100.0	100.0

○公共交通手段への代替性

・「利用するつもりはない」が 209 人（41.4％）で最も多く、「いずれも利用できない」の 102 人（20.2％）と合わせて 61.6％を占めるが、一方「ふれあいバスで移動可能」も 139 人（27.5％）と二番目に多い。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	ふれあいバスで移動可能	139	27.5	27.5
2	路線バスで移動可能	28	5.5	5.5
3	両方使えば移動可能	27	5.3	5.3
4	いずれも利用できない	102	20.2	20.2
5	利用するつもりはない	209	41.4	41.4
	無回答	77		
	全体	505	100.0	100.0

参考-利用鉄道駅

(通勤)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	八街	61	2.8	55.0
2	榎戸	41	1.9	36.9
3	酒々井	3	0.1	2.7
4	佐倉	4	0.2	3.6
5	大網	1	0.0	0.9
6	成田市内	1	0.0	0.9
	全体	2172	100.0	100.0

(通学)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	八街	19	0.9	48.7
2	榎戸	13	0.6	33.3
3	酒々井	2	0.1	5.1
4	佐倉	1	0.0	2.6
5	大網	1	0.0	2.6
6	成田市内	1	0.0	2.6
	無回答	2	0.1	5.1
	全体	2172	100.0	100.0

(通院)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	八街	21	1.0	80.8
2	榎戸	5	0.2	19.2
	全体	2172	100.0	100.0

(買い物)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	八街	20	0.9	52.6
2	榎戸	15	0.7	39.5
4	佐倉	2	0.1	5.3
5	大網	1	0.0	2.6
	全体	2172	100.0	100.0

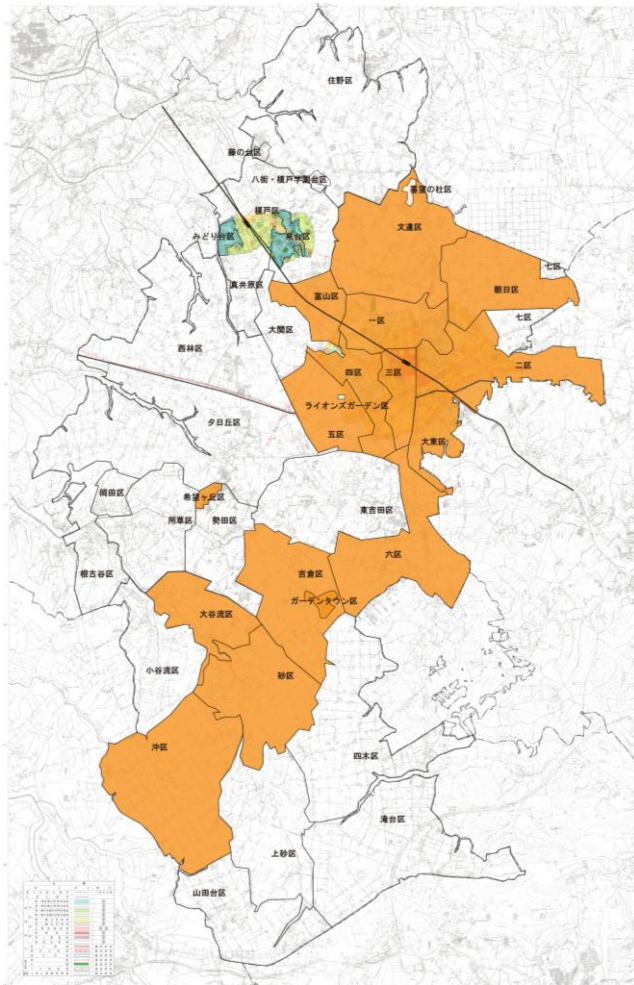
(私用)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	八街	38	1.7	64.4
2	榎戸	18	0.8	30.5
4	佐倉	2	0.1	3.4
	無回答	1	0.0	1.7
	全体	2172	100.0	100.0

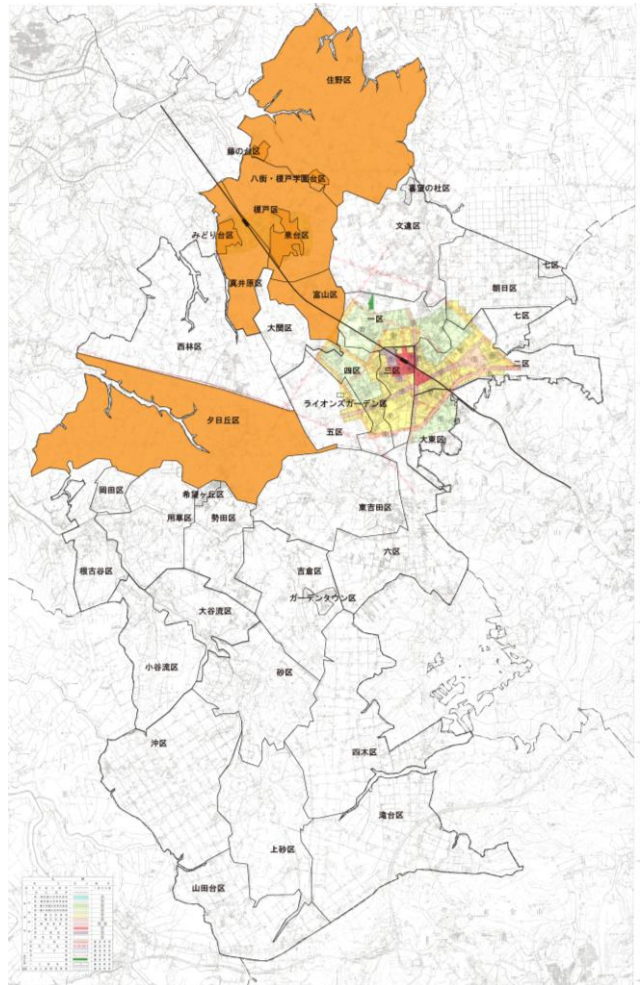
(各種手続き)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	八街	4	0.2	80.0
2	榎戸	1	0.0	20.0
	全体	2172	100.0	100.0

図一 利用鉄道駅の地区別傾向（通勤）
（八街駅利用 50%以上）



（榎戸駅利用 50%以上）



3) 路線バス・ふれあいバスの利用状況

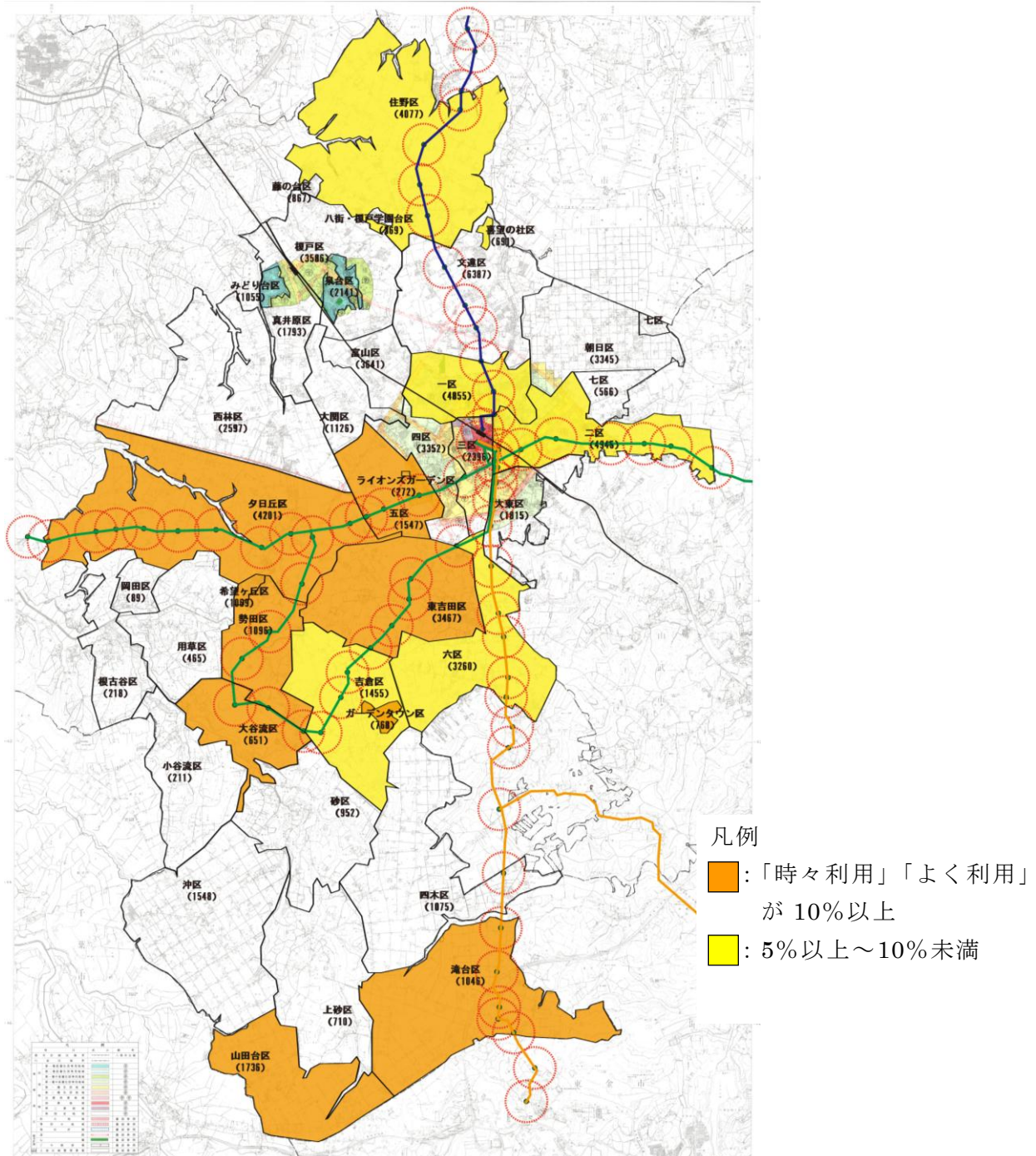
3)-1 路線バス

○利用状況

・「車などで移動するため、利用しない」が1438人(72.4%)で圧倒的に多い。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	鉄道駅に至近であり、利用しない	207	9.5	10.4
2	車などで移動するため、利用しない	1438	66.2	72.4
3	ふれあいバスを利用するので、路線バスは利用しない	43	2.0	2.2
4	路線バスを利用したいと思うが利用しにくいので利用しない	171	7.9	8.6
5	他に交通手段がないので、時々利用する	86	4.0	4.3
6	路線バスを良く利用する	42	1.9	2.1
	無回答	185	8.5	
	全体	2172	100.0	100.0

(「時々利用」「よく利用」が10%以上、5%以上~10%未満の地区)



参考－免許取得有無別の利用状況

	合計	免許取得	免許未取得
全体	1987 100.0	1515 100.0	459 100.0
鉄道駅に至近であり、利用しない	207 10.4	125 8.3	82 17.9
車などで移動するため、利用しない	1438 72.4	1219 80.5	212 46.2
ふれあいバスを利用するので、路線バスは利用しない	43 2.2	17 1.1	23 5.0
路線バスを利用したいと思うが利用しにくいので利用しない	171 8.6	112 7.4	58 12.6
他に交通手段がないので、時々利用する	86 4.3	32 2.1	53 11.5
路線バスを良く利用する	42 2.1	10 0.7	31 6.8
無回答	185	112	59

○運行サービスに対する考え

- ・「バスの運行本数が少ない」が727人（42.3%）で最も多く、次いで「利用したい時間帯に走っていない」が541人（31.5%）で多くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	バスの運行本数が少ない	727	33.5	42.3
2	目的地の近くまで行くバス路線がない	432	19.9	25.2
3	利用したい時間帯に走っていない	541	24.9	31.5
4	最寄りのバス停まで遠い	312	14.4	18.2
5	目的地まで、バスの乗り継ぎがあり面倒	143	6.6	8.3
6	運賃が高い	128	5.9	7.5
7	バス路線やバス停、運行時刻を知らない	396	18.2	23.1
8	自宅周辺に路線バスが通っていない	487	22.4	28.4
	無回答	455	20.9	
	全体	2172	100.0	100.0

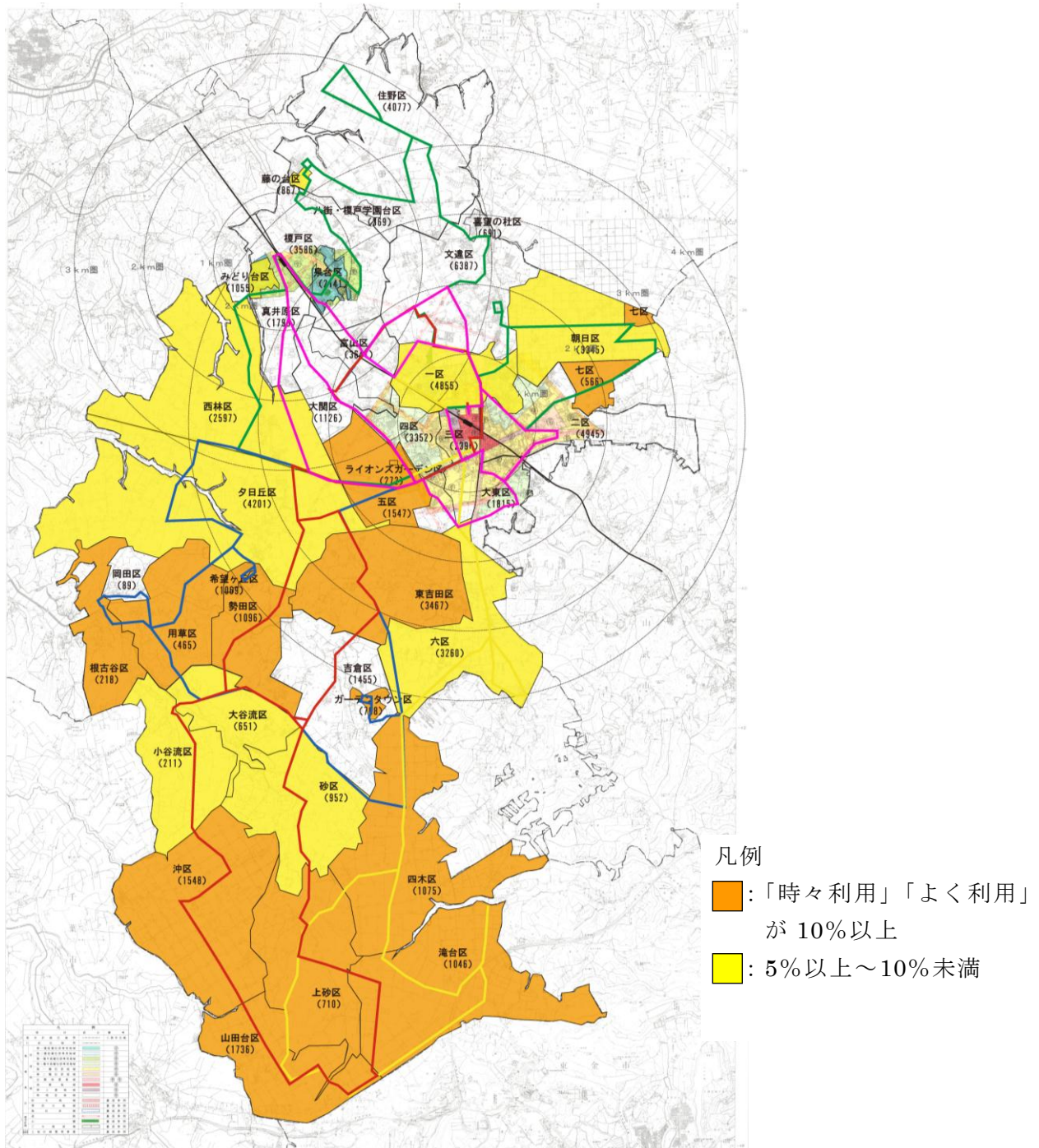
3)-2 ふれあいバス

○利用状況

・「車などで移動するため、利用しない」が1464人（73.9%）と圧倒的に多い。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	鉄道駅に至近であり、利用しない	167	7.7	8.4
2	車などで移動するため、利用しない	1464	67.4	73.9
3	路線バスを利用するので、ふれあいバスはほとんど利用しない	28	1.3	1.4
4	ふれあいバスを利用したいと思うが利用しにくいので利用しない	201	9.3	10.2
5	他に交通手段がないので、時々利用する	79	3.6	4.0
6	ふれあいバスを良く利用する	41	1.9	2.1
	無回答	192	8.8	
	全体	2172	100.0	100.0

（「時々利用」「よく利用」が10%以上、5%以上～10%未満の地区）



参考－免許取得有無別の利用状況

	合計	免許取得	免許未取得
全体	1980 100.0	1510 100.0	456 100.0
鉄道駅に至近であり、利用しない	167 8.4	89 5.9	78 17.1
車などで移動するため、利用しない	1464 73.9	1254 83.0	205 45.0
路線バスを利用するので、ふれあいバスはほとんど利用しない	28 1.4	9 0.6	18 3.9
ふれあいバスを利用したいと思うが利用しにくいので利用しない	201 10.2	119 7.9	80 17.5
他に交通手段がないので、時々利用する	79 4.0	27 1.8	48 10.5
ふれあいバスを良く利用する	41 2.1	12 0.8	27 5.9
無回答	192	117	62

○運行サービスに対する考え

- ・「バスの運行本数が少ない」が734人（45.2%）で最も多く、次に「利用したい時間帯に走っていない」が622人（38.3%）と多くなっている。
- ・「バス路線やバス停、運行時刻を知らない」も491人（30.3%）と多くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	バスの運行本数が少ない	734	33.8	45.2
2	目的地の近くまで行くバス路線がない	360	16.6	22.2
3	利用したい時間帯に走っていない	622	28.6	38.3
4	最寄りのバス停まで遠い	164	7.6	10.1
5	目的地まで、バスの乗り継ぎがあり面倒	187	8.6	11.5
6	運賃が高い	36	1.7	2.2
7	バス路線やバス停、運行時刻を知らない	491	22.6	30.3
8	自宅周辺にふれあいバスが通っていない	211	9.7	13.0
	無回答	549	25.3	
	全体	2172	100.0	100.0

○満足度

(運行時間帯)

- ・「どちらともいえない」が 742 人 (59.6%) で最も多く、次いで「不満」が 335 人 (26.9%) となっている。

(運行ルート)

- ・「どちらともいえない」が 680 人 (56.7%) で最も多く、次いで「不満」が 247 人 (20.6%) となっている。

(バス停までの距離)

- ・「どちらともいえない」が 455 人 (37.5%) で最も多く、次いで「満足」が 309 人 (25.5%) となっている。

(運賃)

- ・「どちらともいえない」が 657 人 (54.9%) と最も多い。

(乗り継ぎ)

- ・「どちらともいえない」が 819 人 (69.8%) と最も多い。

一覧表 (構成比 (%) 無回答を除く)

	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
運行時間帯	1.8	2.2	59.6	9.4	26.9
運行ルート	4.6	5.6	56.7	12.6	20.6
バス停までの距離	25.5	16.2	37.5	8.3	12.5
運賃	19.7	16.9	54.9	5.8	2.8
乗り継ぎ	2.8	3.4	69.8	9.7	14.3

4) 車を運転できなくなった場合の交通手段

- ・「ふれあいバス」が 952 人 (51.1%) と最も多く、次いで「タクシー」が 779 人 (41.8%) となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	路線バス	502	23.1	26.9
2	ふれあいバス	952	43.8	51.1
3	タクシー	779	35.9	41.8
4	介護タクシー	337	15.5	18.1
5	自転車	683	31.4	36.6
6	徒歩	682	31.4	36.6
7	その他	96	4.4	5.2
	無回答	308	14.2	
	全体	2172	100.0	100.0

5) 市内の公共交通による移動方法について

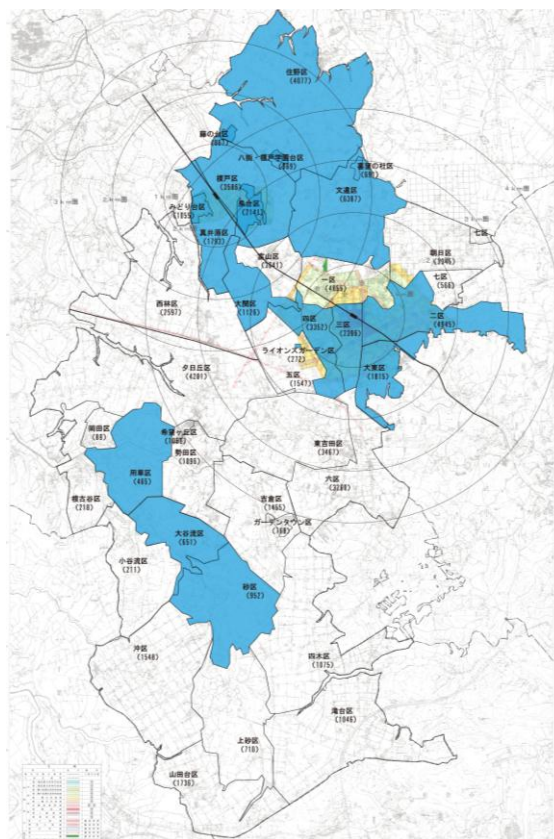
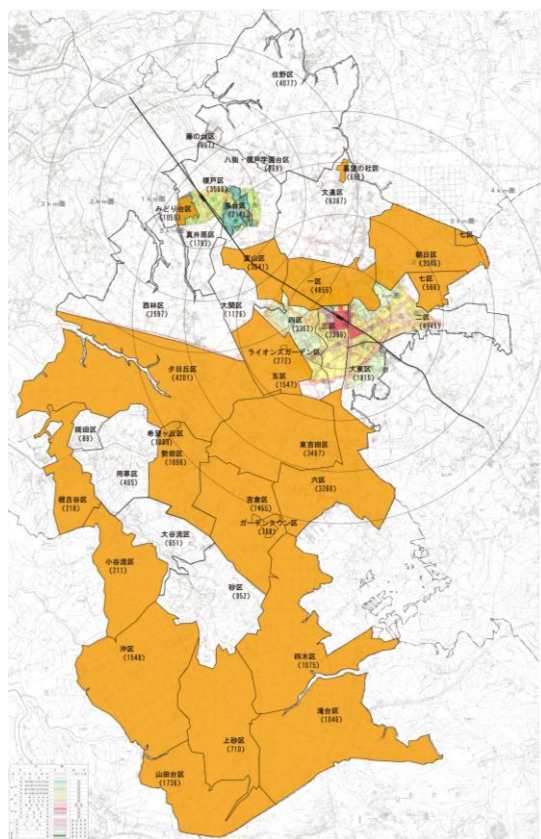
○デマンドかコミュニティバスか

・「わからない」の意見が最も多かったが、デマンドかコミュニティバスかに焦点を当てると、どちらともほぼ同じ割合である。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比 (%)	
			無回答含む	無回答除く
1	コミュニティバス「ふれあいバス」の方が利用しやすい	539	24.8	30.3
2	デマンド型乗合バス・タクシーの方が利用しやすい	552	25.4	31.0
3	わからない	690	31.8	38.7
	無回答	391	18.0	
	全体	2172	100.0	100.0

(コミュニティバスが半数を超える地区)

(デマンド型乗合バスが半数を超える地区)



○利用目的

- ・「通院」が537人(39.4%)で最も多く、次いで「買い物」が441人(32.3%)と多い。
- ・コミュニティバスを志向する方もデマンドを志向する方も、利用目的の傾向は同じ。

No.	カテゴリー名	全体		コミュニティバスがよい		デマンドがよい	
		回答数	構成比 (%) 無回答除く	回答数	構成比 (%) 無回答除く	回答数	構成比 (%) 無回答除く
1	通勤	86	6.3	33	7.8	28	6.0
2	通学	52	3.8	20	4.7	12	2.6
3	通院	537	39.4	165	39.1	183	39.3
4	買い物	441	32.3	113	26.8	155	33.3
5	私用(趣味や習い事等)	157	11.5	49	11.6	57	12.2
6	各種手続き等	91	6.7	42	10.0	31	6.7
	無回答	808		117		86	
	全体	2172	100.0	539		552	

2-2 ふれあいバスの乗降調査

(1) 調査実施概要

- ・調査期間：平成24年6月10日～6月16日（7日間）
- ・調査方法：バス乗務員によるカウント調査

(2) 調査結果

1) 利用の多いバス停

- ・乗降客数の多いバス停には以下の特徴がある。

- ① **鉄道駅**…「八街駅」「八街駅北口」「榎戸駅」
- ② **公共施設**…「二州小」「川上小」「実住小」「二州第二保育園」等
…「市役所」「○コミセン」「○公民館」「○老人憩いの家」等
- ③ **病院・商業施設**…「八街総合病院」「文違」「五区コミセン」「けやきの森公園」等
- ④ **大規模団地**…「笹引団地入口」「泉台入口」「藤の台」等
- ⑤ **乗換バス停**…「ふれあいBT」

表－コース別の利用の多いバス停（乗降者数：7日計）調整後

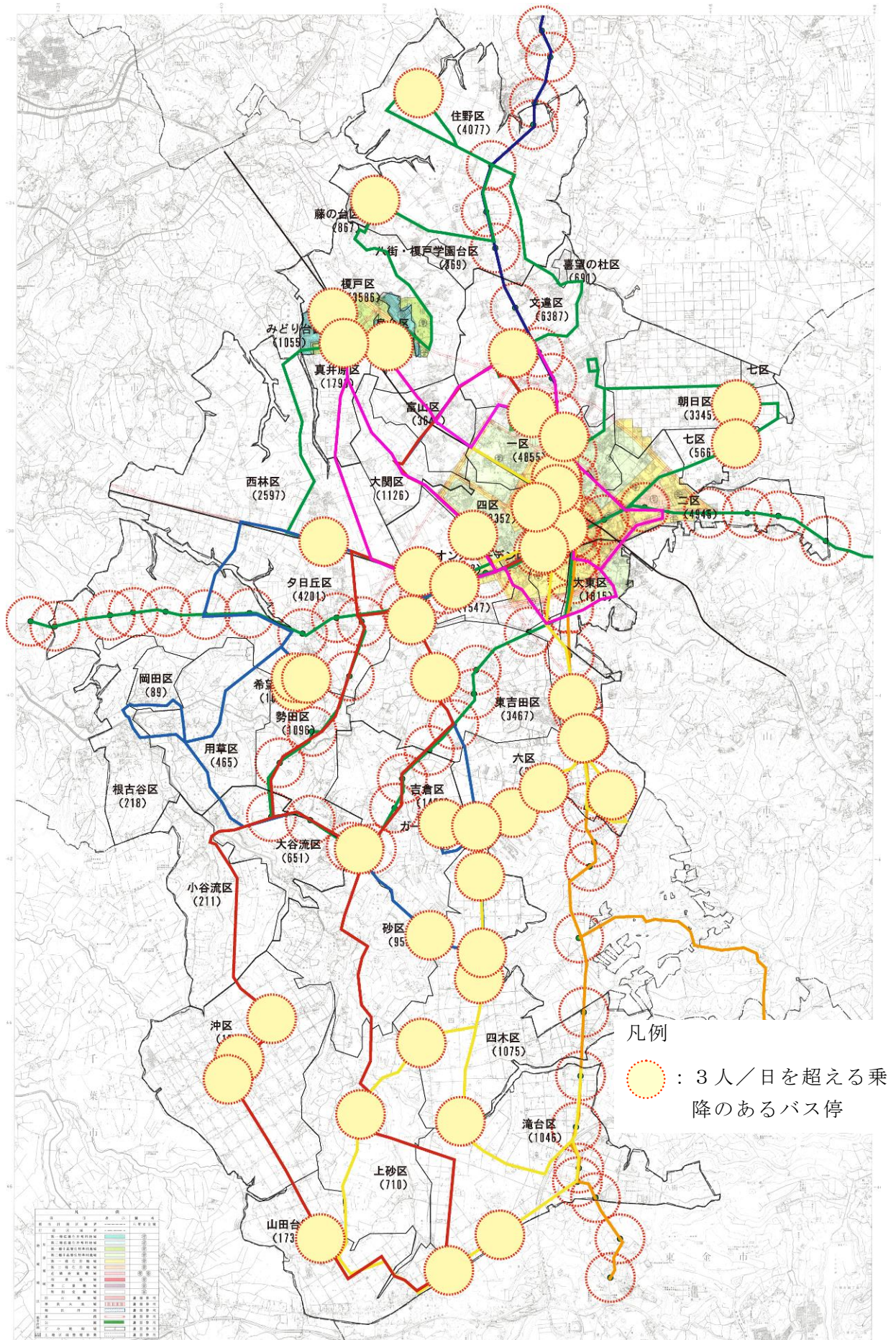
	南コース(1334)		西コース(978)		街コース(666)		北コース(650)		中コース(646)	
1	八街駅	285	八街駅	130	ふれあいBT	139	ふれあいBT	70	八街駅	165
2	吉倉入口	78	北富士見	63	八街駅北口	74	八街駅北口	66	ふれあいBT	78
3	二州小	70	ふれあいBT	56	八街総合病院	64	文違	58	北富士見	52
4	けやきの森公園	57	川上小	53	一区コミセン	62	八街総合病院	48	五区コミセン	48
5	ふれあいBT	55	実住小	44	文違	46	榎戸駅	43	希望ヶ丘コミセン	42
6	四木コミセン	48	上砂農村広場	39	榎戸駅	41	藤の台	30	川上小	32
7	八街総合病院	44	沖十文字	37	泉台入口	35	交進保育園	24	ガーデンタウン	31
8	二州第二保育園	41	龍ヶ崎	36	梅里	25	市役所	24	南笹引	27
9	少年院入口	38	二州小	33	市役所	22	真井原公民館	23	希望ヶ丘中央	27
10	笹引団地入口	36	八街総合病院	29			立合松北	22	八街南中	21
11	自動車教習所	34	東沖	29						
12	北四木	25	東吉田グラウンド	23						
13	八街神社	25	南部老人憩いの家	22						
14	光ヶ丘	25								
15	市役所	23								
16	南中入口	22								

注：各コースで3人/日を超える乗降客のあるバス停を抽出

：調査でのコース毎の乗降客数と年間利用者数の割合に多少の誤差が出たことから、乗降客数は、コース毎の年間利用者数の比で補正している。

	7日間調査		年間調査		7日間調査 補正率
	乗降客数	構成比	利用者数	構成比	
南コース	1,334	31.2%	29,295	25.6%	0.82
西コース	978	22.9%	24,038	21.0%	0.92
街コース	666	15.6%	19,883	17.4%	1.12
北コース	650	15.2%	19,741	17.3%	1.14
中コース	646	15.1%	21,448	18.7%	1.24
計	4,274		114,405		

図一 利用者の多いバス停の分布図



2) 利用の多い便・区間

・各便での利用客の多い区間（4人/日以上乗車している区間）は、以下のとおりである。

・朝便（7時前後に八街駅着の利用が多い）

- ：南コース（笹引団地入口→八街駅着 6：50）
- ：街コース（後野分→一区コミュニティセンター着 7：26）
- ：中コース（神田→八街駅着 6：51）

・1便（8時前後に八街駅着、8時前に学校着）

- ：南コース（吉倉入口→八街駅着 8：07）（四木コミセン→二州小着 7：31）
- ：西コース（龍ヶ崎→八街駅着 8：11）（山中坂下→川上小着 7：50）
- ：中コース（ガーデンタウン入口→八街駅着 8：07）
- ：北コース（花植木組合→八街駅北口着 9：34）

・2便（10時前後に病院や大規模商業施設着の便の利用が多い）

- ：南コース（少年院入口→一区コミュニティセンター着 10：13）
- ：西コース（くぬぎ林→八街総合病院着 10：15）
- ：街コース（泉台入口→八街総合病院着 9：31）
- ：北コース（住木戸→朝陽幼稚園着 10：54）（文違新栄ニュータウン→文違着 11：02）

・3便（12時台に八街駅着、八街駅周辺からの帰り便）

- ：南コース（吉倉入口→八街駅着 12：19）
- ：北コース（八街駅北口→後野分着 12：50）（松里→鳥羽台着 13：32）

・4便（14時前後の八街駅周辺からの帰り便）

- ：南コース（市役所→四木コミセン着 14：01）
- ：西コース（北富士見→新林着 14：09）

・5便（16時前後の八街駅、学校からの帰り便）

- ：南コース（八街駅→吉倉入口着 16：14）
- ：西コース（八街駅→東吉田グラウンド着 16：00）（川上小→いさご 16：08 着）（二州小→宮ノ原着 16：23）

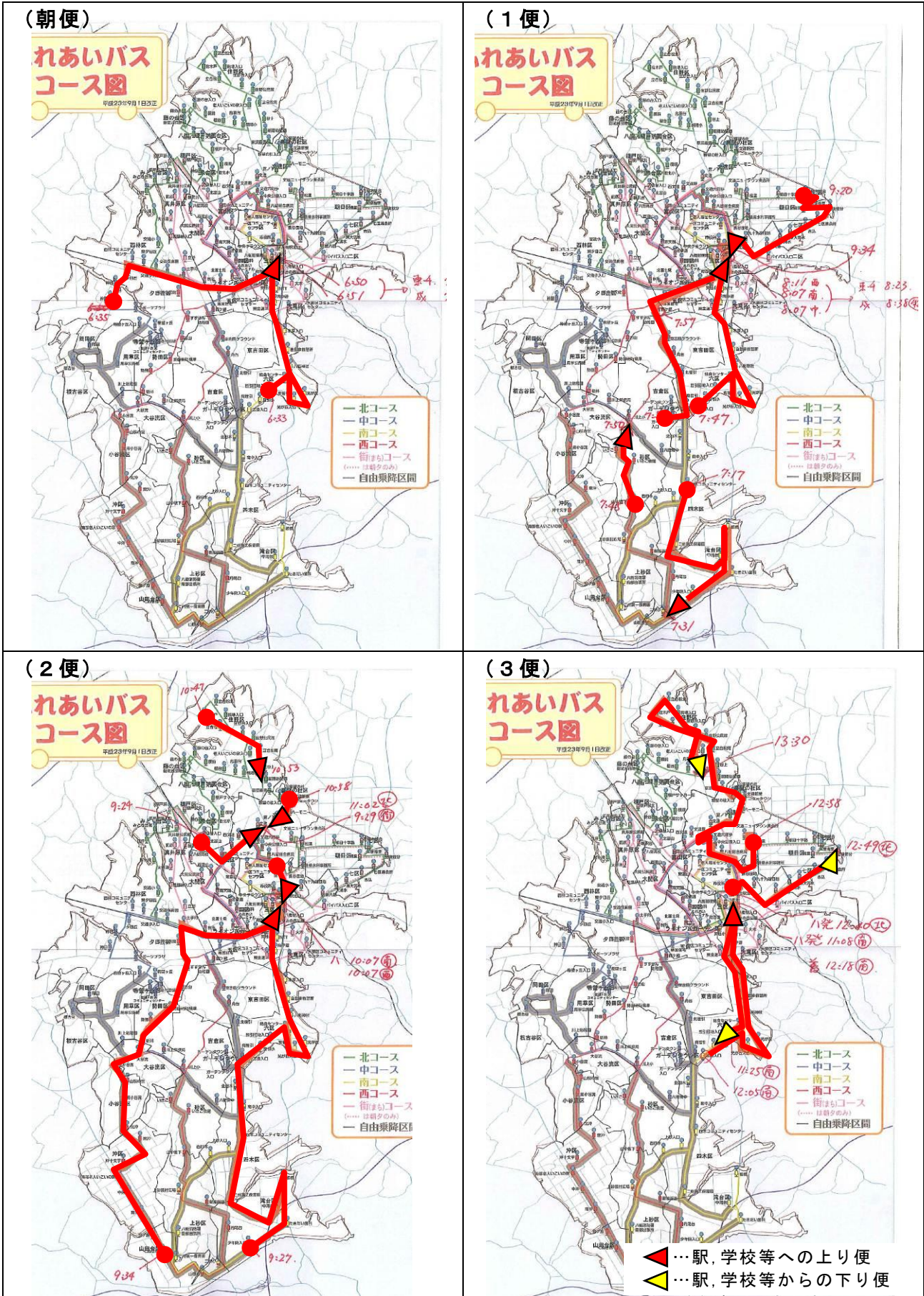
・6便（16～18時の八街駅からの帰り便）

- ：南コース（八街駅→笹引小着 18：25）
- ：西コース（八街駅→川上郵便局着 18：23）
- ：中コース（八街駅→ガーデンタウン着 16：18）

・夕便

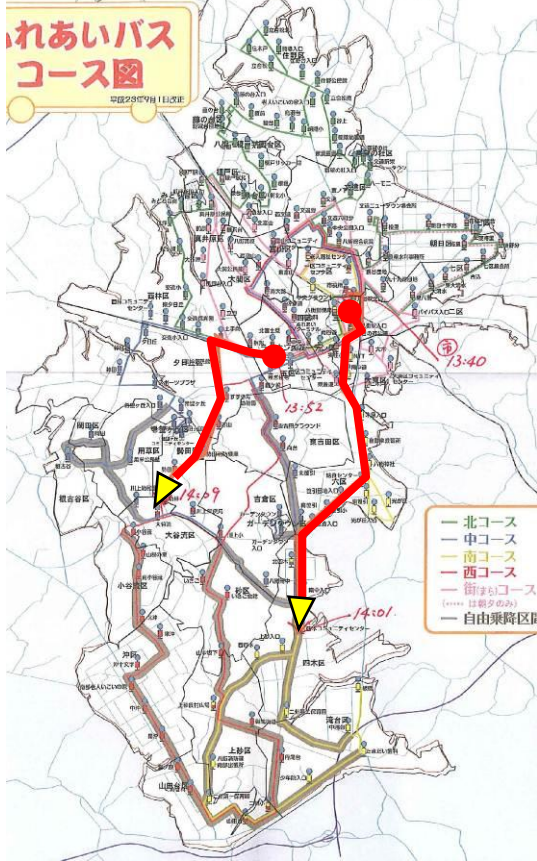
- ：なし

図一各便での利用客の多い区間（その1）

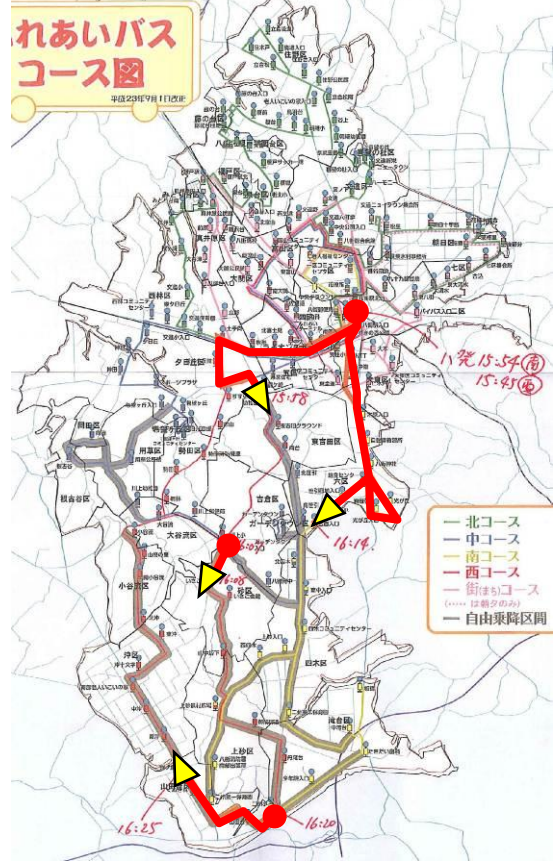


図一各便での利用客の多い区間（その1）

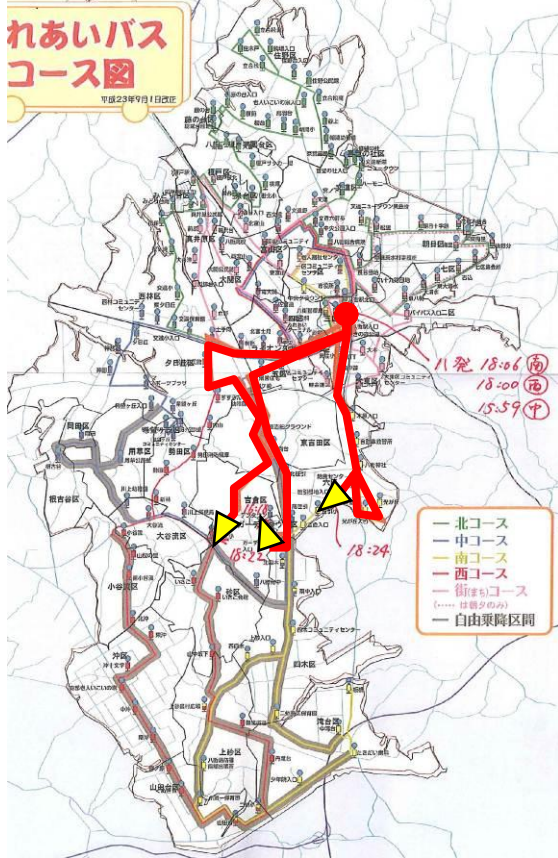
(4便)



(5便)



(6便)



▲…駅, 学校等への上り便
▼…駅, 学校等からの下り便

(3) 現状のふれあいバスで利用が進んでいる市民の移動ニーズ

- ・市民アンケート調査結果とふれあいバスの利用状況を比較すると、現状のふれあいバスでは、以下の市民の移動ニーズの利用が進んでいるものとみられる。
- ・5コースの中では、**西コース**、**南コース**で概ね市民の**移動ニーズの利用が進んでいる**が、**他のコース**では、**利用が進んでいない**ニーズが多い。

市民アンケート調査結果から見た移動ニーズ(時間帯)		左記時間帯で利用の多い区間	南	西	中	街	北
通勤・通学(市外)	①7:00～8:00に駅着	：南コース（笹引団地入口→八街駅着 6:50） （吉倉入口→八街駅着 8:07） ：西コース（龍ヶ崎→八街駅着 8:11） ：中コース（神田→八街駅着 6:51）（ガーデンタウン入口→八街駅着 8:07）	●	●	●		
	②18:00以降に駅発	：南コース（八街駅→笹引小着 18:25） ：西コース（八街駅→川上郵便局着 18:23）	●	●			
通学(市内)	①7:30～8:00に学校着	：南コース（四木コミセン→二州小着 7:31） ：西コース（山中坂下→川上小着 7:50） ：街コース（後野分→一区コミセン着 7:26）	●	●		●	
	②15:30～16:30以降学校発	：西コース（二州小→宮ノ原着 16:23）		●			
日中の通院・買物等	①9:30～11:00に八街駅周辺着	：南コース（少年院入口→一区コミセン着 10:13） ：西コース（くぬぎ林→総合病院着 10:15） ：街コース（泉台入口→総合病院着 9:31） ：北コース（花植木組合→八街駅北口着 9:34） （住木戸→朝陽幼稚園着 10:54…文違新栄ニュータウン→文違着 11:02）	●	●		●	●
	②11:00～13:00に八街駅周辺発	：南コース（市役所→四木コミセン着 14:01） ：西コース（北富士見→新林着 14:09） ：北コース（八街駅北口→後野分着 12:50）	●	●			●
	③13:00～15:00に八街駅周辺着	：なし					
	④15:00～17:00に八街駅周辺発	：南コース（八街駅→吉倉入口着 16:14） ：西コース（八街駅→東吉田グラウンド着 16:00） ：中コース（八街駅→ガーデンタウン着 16:18）	●	●	●		

2-3 路線バス・ふれあいバスの市民ニーズへの対応状況

(1) 市民の移動ニーズに対応したバス交通サービスの提供状況

1) 路線バス

- ・市民の移動ニーズのカバーの状況を見ると、小学生の登下校に利用しにくい路線を除き、各路線ともに、市民の各移動ニーズに概ね1便以上で対応している。
- ・八街線（九十九里鉄道）を除く路線では、概ね2便以上でカバーしており、特に運行本数の多い住野線（千葉交通）、八街線（ちばフラワーバス）でカバーしている便数が多い。

表－市民の移動ニーズ毎の路線バスのカバー状況

市民の移動ニーズ		ちばフラワーバス			千葉交通	九十九里
		八街循環線	都賀線	八街線	住野線	八街線
通勤・ 通学 (市外)	①7:00～8:00に到着 →八街発7:11千葉、7:19東京 7:30千葉、7:41千葉 8:03千葉、8:23千葉	7:30八街 8:15八街	7:45八街 8:25八街	6:40八街 6:50八街 7:05八街 7:35八街	6:54八街 7:19八街 8:04八街	6:40八街
	②18:00以降に駅発 →八街発18:10銚子、18:31成東 18:54銚子、19:19銚子	19:25八街	17:30八街	18:15八街 19:25八街 20:20八街	18:20八街 19:25八街	19:00八街
通学 (市内)	①7:30～8:00に学校着	7:25実住	7:38実住	7:35八十	—	—
	②15:30～16:30以降に学校発	15:42実住	15:51実住 16:23実住	15:50八十	—	—
買物・ 通院	①9:30～11:00に八街駅周辺着	9:30八街	9:50八街 10:55八街	11:20八街	9:34八街 10:39八街	8:57八街
	②11:00～13:00に八街駅周辺発	11:30八街 12:50八街	10:50八街	11:10八街 12:30八街	11:00八街 12:10八街	12:30八街
	③13:00～15:00に八街駅周辺着	13:20八街	15:15八街	13:10八街 15:10八街	12:39八街 13:44八街 14:44八街	—
	④15:00～17:00に八街駅周辺発	15:40八街 16:50八街	15:50八街 16:20八街	15:50八街 17:30八街	15:27八街 15:50八街 16:25八街 17:03八街	17:30八街

注：「八街」＝八街駅、「実住」＝実住小学校、「八十」＝八街十字路

2) ふれあいバス

- ・市民の移動ニーズのカバーの状況（乗り換えによるカバーを除く）をみると、**通勤や通学**ニーズについては、**概ね1便以上でカバー**しているものの、**日中の通院・買物**ニーズ（特に午後の移動ニーズ）に**対応できていない**コースが多い。
- ・また、通勤ニーズに関して、北コースでは、八街駅アクセスのニーズには対応できていない。

表－市民の移動ニーズ毎のふれあいバスのカバー状況

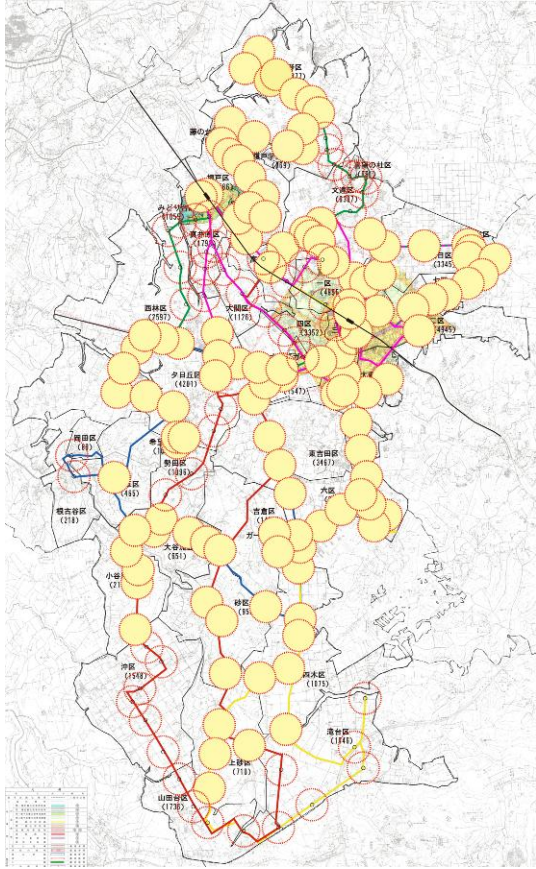
市民の移動ニーズ	南コース	西コース	街コース	北コース	中コース	
通勤・ 通学 (市外)	①7:00～8:00に到着	6:50 八街 8:07 八街	8:11 八街	7:39 榎戸 7:21 榎戸	6:51 八街 8:07 八街	
	②18:00以降に発	18:06 八街 19:40 八街	18:00 八街	18:00 八街 19:35 榎戸	17:57 八街 19:25 八街	
通学 (市内)	①7:30～8:00に学校着	7:31 二州 7:44 南中	7:37 二州 7:50 川上	7:26 八東	7:41 川上 7:46 南中	
	②15:30～16:30以降に学校発	16:30 二州 16:49 南中	15:48 実住 16:07 川上 16:20 二州	—	15:42 八東	16:03 実住 16:24 南中 16:28 川上
買物・ 通院	①9:30～11:00に八街駅周辺着	10:07 八街	10:07 八街	9:34 八街 10:26 八街	9:34 八街 11:29 八街	—
	②11:00～13:00に八街駅周辺発	11:08 八街	11:10 八街	11:13 八街 12:01 八街	12:40 八街	—
	③13:00～15:00に八街駅周辺着	14:56 八街	—	14:09 八街 15:00 八街	—	—
	④15:00～17:00に八街駅周辺発	15:54 八街	15:45 八街	15:58 八街 16:46 八街	16:41 八街	15:59 八街

注：「八街」＝八街駅、八街駅北口、「榎戸」＝榎戸駅、「二州」＝二州小、「川上」＝川上小、
「実住」＝実住小、「八東」＝一区コミュニティセンター、「南中」＝八街南中、南中入口

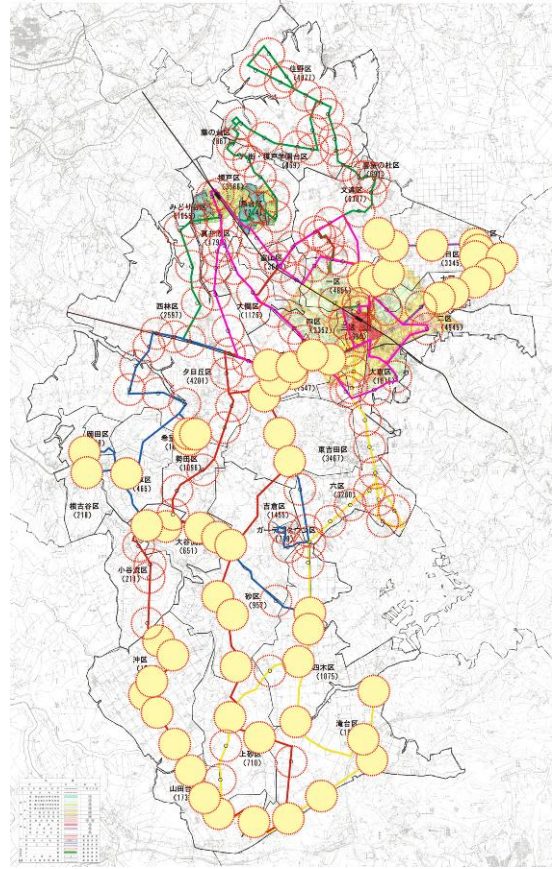
図－ふれあいバスのカバー圏域図

(前記バスで乗車時間 30 分以内 (学校は学校区内) のバス停 300m 圏をカバー圏域)

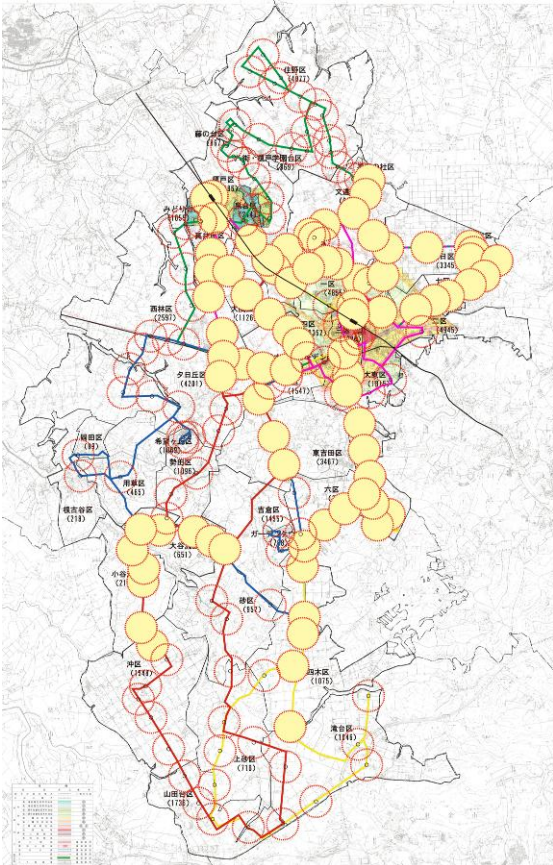
○通勤



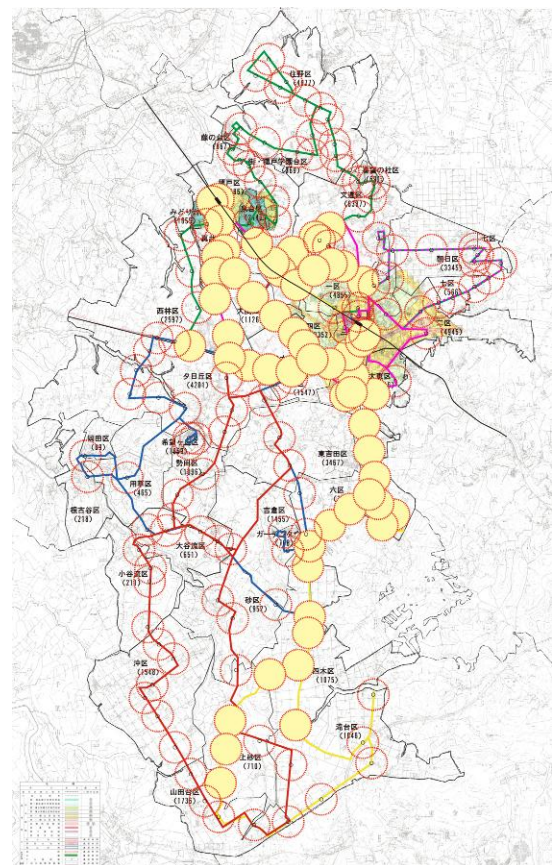
○通学



○通院・買物等 (午前)



○通院・買物等 (午後)



(2) 市内バス交通のサービス水準について

1) 市内のバス交通のサービス水準

(八街駅・榎戸駅までの直線距離と所要時間との関係整理)

○路線バスのサービス水準

- ・路線バスは、八街駅から **3km 圏内を概ね 10 分以内**で、市域内を 15 分前後でカバーしている。

○ふれあいバスのサービス水準

- ・ふれあいバスは、各地域をバス停で網羅することを優先していることから、八街駅・榎戸駅から **2km 圏内を概ね 10 分以内**で、**4km 圏内を概ね 20 分以内**でカバーしている。

- ：希望ヶ丘団地（八街駅から 4.0km 弱）＝20 分
- ：ガーデンタウン（八街駅から 4.0km 強）＝20 分

- ・ただし、駅に向かっての迂回が大きい下記の住宅団地へのサービスはさらに低下している。

- ：藤の台（榎戸駅から 1.5km）＝12 分
- ：文違ニュータウン（八街駅から 2.0km 弱）＝20 分

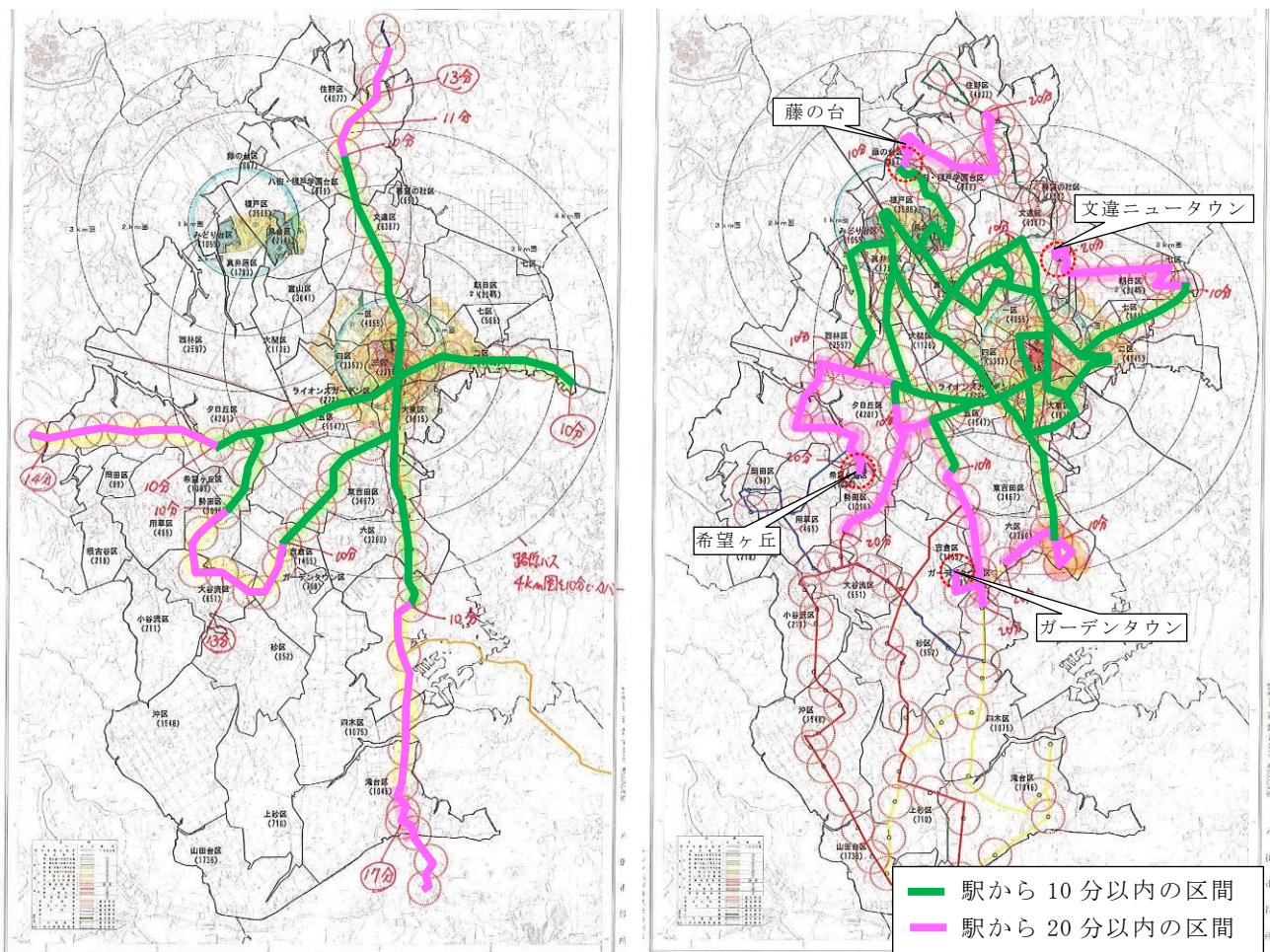
※徒歩の速度を 4km/時とすると、1.5km＝約 23 分、2.0km＝約 30 分

自転車の速度を 10km/時とすると、1.5km＝約 9 分、2.0km＝約 12 分

図－コース別の所要時間

(路線バス)

(ふれあいバス)



(3) 市民の移動ニーズへの対応状況

・市内を「北部」「南東部」「南西部」「西部」の4区分に分け、路線バス・ふれあいバスの市民の移動ニーズへの対応状況を整理する。

○北部地域

(移動ニーズ)

通勤・通学(市外)	・文違以北、以西は榎戸駅を利用、文違以南は八街駅利用
通学(市内)	・八街東小で登校時利用
通院・買物等	・主に八街駅周辺、文違の施設を利用

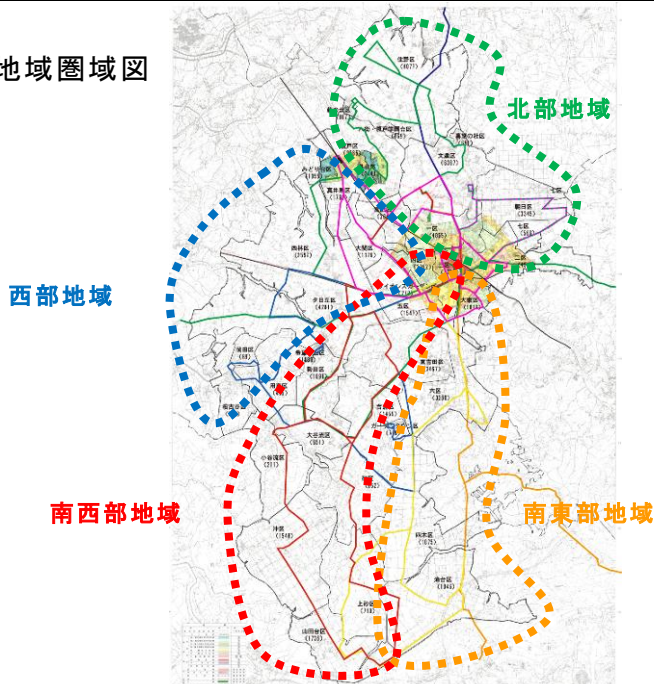
(提供されている公共交通サービス)

	路線名	運行本数	サービス水準
路線バス	住野線	16 往復	(八街駅)・中住野→八街駅 10 分
ふれあいバス	北コース	7 便	(八街駅)・住野公民館→八街駅北口 38 分 ・文違ニュータウン集会所→八街駅北口 18 分 ・後野分→八街駅北口 10 分 (榎戸駅)・住野台入口→榎戸駅 20 分 ・藤の台→榎戸駅 11 分

(市民の移動ニーズへの対応状況)

	市民の移動ニーズ	移動ニーズへの対応状況	
通勤・通学(市外)	① 7:00~8:00 に到着 →八街発 7:11 千、7:19 東 7:30 千、7:41 千 8:03 千、8:23 千	(八街駅) ・住野線 3 便 (榎戸駅) ・北コース 1 便(13 人/7 日)	○需要の多い榎戸駅へは、ふれあいバスがアクセスしているが、 迂回することで所要時間がかかっていることもあり、利用が進んでいない
	② 18:00 以降に駅発 →八街発 18:10 銚、18:31 成 18:54 銚、19:19 銚	(八街駅) ・住野線 2 便 (榎戸駅) ・北コース 1 便(2 人/7 日)	
通学(市内)	① 7:30~8:00 に学校着	・街コース 1 便(46 人/7 日)	○登校需要が顕在化。下校では利用されていない
	② 15:30~16:30 以降に学校発	・北コース 1 便(0 人/7 日)	
通院・買物等	① 9:30~11:00 に八街駅周辺着 ※人数は北口、総合病院、文違着	・住野線 2 便 ・北コース 2 便(66 人/7 日)	○午前の通院・買物等の利用が進んでいる ○午後の出発需要対応は路線バスのみ。午後の帰りの利用客は少ない
	② 11:00~13:00 に八街駅周辺発 ※人数は北口、総合病院、文違発	・住野線 2 便 ・北コース 1 便(51 人/7 日)	
	③ 13:00~15:00 に八街駅周辺着	・住野線 3 便 ・北コース 0 便	
	④ 15:00~17:00 に八街駅周辺発	・住野線 3 便 ・北コース 1 便(10 人/7 日)	

図一 地域圏域図



○南東部地域

(移動ニーズ)

通勤・通学(市外)	・八街駅利用
通学(市内)	・二州小で登校時利用
通院・買物等	・主に八街駅周辺、文違の施設を利用

(提供されている公共交通サービス)

	路線名	運行本数	サービス水準
路線バス	八街線(九)	5 往復	(八街駅)・笹引→八街駅 8 分
ふれあいバス	南コース	8 便	(八街駅)・二州小→八街駅 31 分 ・ガーデンタウン入口→八街駅 20 分 ・光が丘→八街駅 12 分

(市民の移動ニーズへの対応状況)

	市民の移動ニーズ	移動ニーズへの対応状況	
通勤・通学(市外)	①7:00~8:00に到着 →八街発 7:11 千、7:19 東 7:30 千、7:41 千 8:03 千、8:23 千	(八街駅) ・八街線 1 便 ・南コース 2 便(59 人/7 日)	○八街線の便数は少ないが南コースで補完し、利用が進んでいる
	②18:00以降に駅発 →八街発 18:10 銚、18:31 成 18:54 銚、19:19 銚	(八街駅) ・八街線 1 便 ・南コース 2 便(38 人/7 日)	
通学(市内)	①7:30~8:00に学校着	・南コース 2 便(64 人/7 日)	○二州小の登校需要が進んでいる。下校では利用されていない
	②15:30~16:30以降に学校発	・南コース 2 便(0 人/7 日)	
通院・買物等	①9:30~11:00に八街駅周辺着 ※人数は北口、総合病院、文違着	・八街線 1 便 ・南コース 1 便(55 人/7 日)	○八街線の便数は少ないが補完するふれあいバスの各便とも比較的利用が進んでいる。
	②11:00~13:00に八街駅周辺発 ※人数は北口、総合病院、文違発	・八街線 1 便 ・南コース 1 便(42 人/7 日)	
	③13:00~15:00に八街駅周辺着	・八街線 1 便 ・南コース 1 便(21 人/7 日)	
	④15:00~17:00に八街駅周辺発	・八街線 1 便 ・南コース 1 便(22 人/7 日)	

○南西部地域

(移動ニーズ)

通勤・通学(市外)	・八街駅利用
通学(市内)	・川上小、実住小で登下校時利用
通院・買物等	・主に八街駅周辺、文達の施設を利用

(提供されている公共交通サービス)

	路線名	運行本数	サービス水準
路線バス	八街循環線	8便	(八街駅)・川上小→八街駅 13分
ふれあいバス	西コース	6便	(八街駅)・山田台→八街駅 34分 ・川上小→八街駅 20分 ・松林公民館→八街駅 10分

(市民の移動ニーズへの対応状況)

	市民の移動ニーズ	移動ニーズへの対応状況	
通勤・通学(市外)	①7:00~8:00に駅着 →八街発 7:11千、7:19東 7:30千、7:41千 8:03千、8:23千	(八街駅) ・八街循環線 2便 ・西コース 1便(21人/7日)	○八街循環線と西コースで需要に対応している ○経由ルートは異なるが、駅着時間等は 重複している
	②18:00以降に駅発 →八街発 18:10銚、18:31成 18:54銚、19:19銚	(八街駅) ・八街循環線 1便 ・西コース 1便(20人/7日)	
通学(市内)	①7:30~8:00に学校着	・八街循環線 1便 ・西コース 2便(33人/7日)	○登下校で利用されている
	②15:30~16:30以降に学校発	・八街循環線 1便 ・西コース 3便(69人/7日)	
通院・買物等	①9:30~11:00に八街駅周辺着 ※人数は北口、総合病院、文達着	・八街循環線 1便 ・西コース 1便(27人/7日)	○八街循環線が各需要に対応している ○八街循環線と西コースの経由ルートは異なるが、駅発時間等は 重複している ○ 午後の出発需要対応は路線バスのみ。午後の帰りの利用客は少ない
	②11:00~13:00に八街駅周辺発 ※人数は北口、総合病院、文達発	・八街循環線 2便 ・西コース 1便(14人/7日)	
	③13:00~15:00に八街駅周辺着	・八街循環線 1便 ・西コース 0便	
	④15:00~17:00に八街駅周辺発	・八街循環線 2便 ・西コース 1便(17人/7日)	

○西部地域

(移動ニーズ)

通勤・通学(市外)	・榎戸駅周辺は榎戸駅利用、南部は八街駅利用
通学(市内)	・実住小で登校時利用
通院・買物等	・主に八街駅周辺、文達の施設を利用

(提供されている公共交通サービス)

	路線名	運行本数	サービス水準
路線バス	都賀線	8往復	(八街駅)・神田→八街駅 12分
ふれあいバス	中コース	9便	(八街駅)・岡田→八街駅 33分 ・北四木→八街駅 20分 ・東吉田グラウンド→八街駅 10分

(市民の移動ニーズへの対応状況)

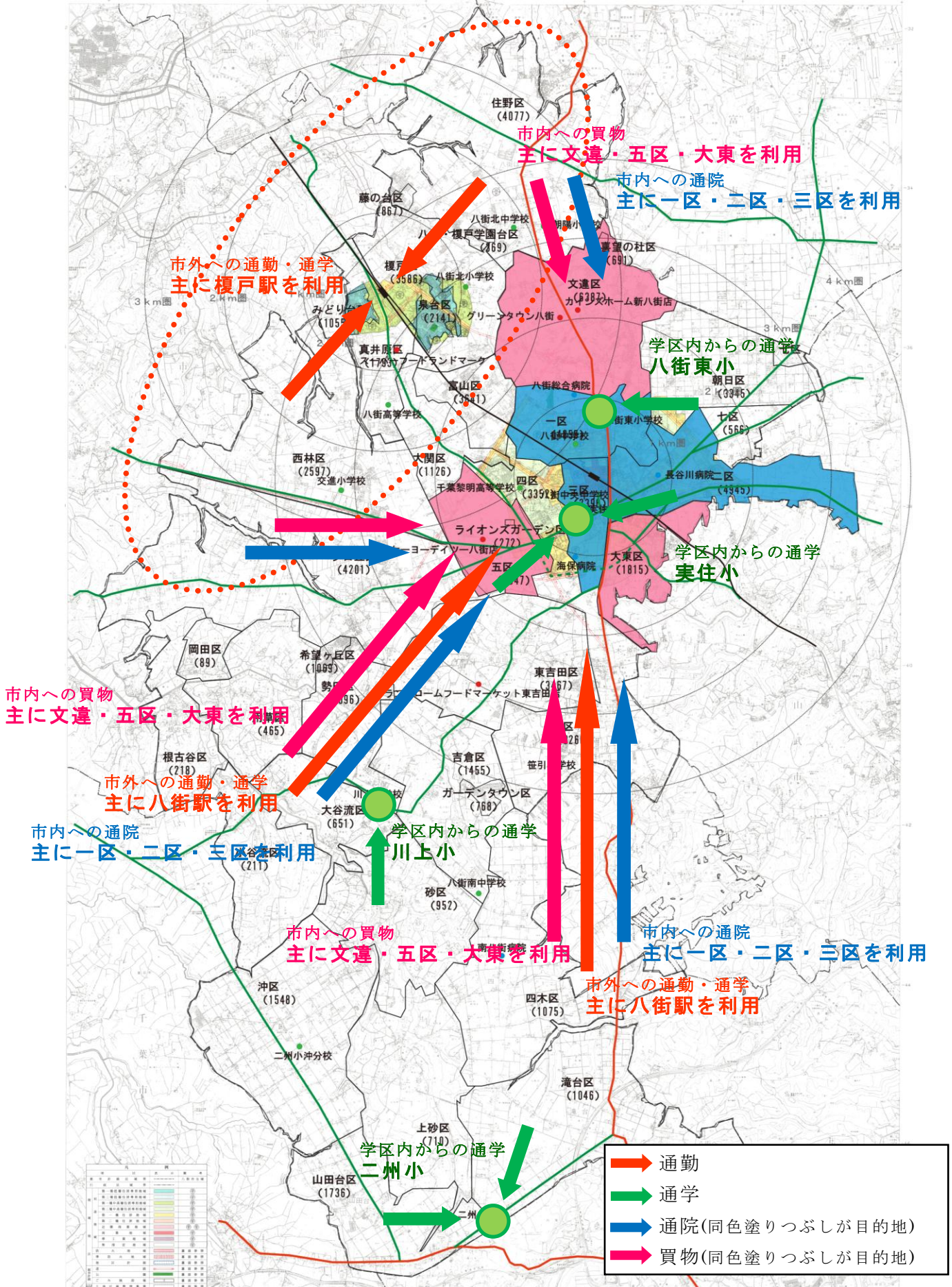
	市民の移動ニーズ	移動ニーズへの対応状況
通勤・通学(市外)	①7:00~8:00に到着 →八街発 7:11千、7:19東 7:30千、7:41千 8:03千、8:23千	(八街駅) ・都賀線 2便 ・中コース 2便(68人/7日)
	②18:00以降に駅発 →八街発 18:10銚、18:31成 18:54銚、19:19銚	(八街駅) ・都賀線 1便 ・中コース 2便(30人/7日)
通学(市内)	①7:30~8:00に学校着	・都賀線 1便 ・中コース 2便(10人/7日)
	②15:30~16:30以降に学校発	・都賀線 2便 ・中コース 3便(14人/7日)
通院・買物等	①9:30~11:00に八街駅周辺着 ※人数は北口、総合病院、文達着	・都賀線 2便 ・中コース 0便
	②11:00~13:00に八街駅周辺発 ※人数は北口、総合病院、文達発	・都賀線 1便 ・中コース 0便
	③13:00~15:00に八街駅周辺着	・都賀線 1便 ・中コース 0便
	④15:00~17:00に八街駅周辺発	・都賀線 2便 ・中コース 1便(16人/7日)

○八街駅にアクセスするふれあいバスの利用が進んでいる

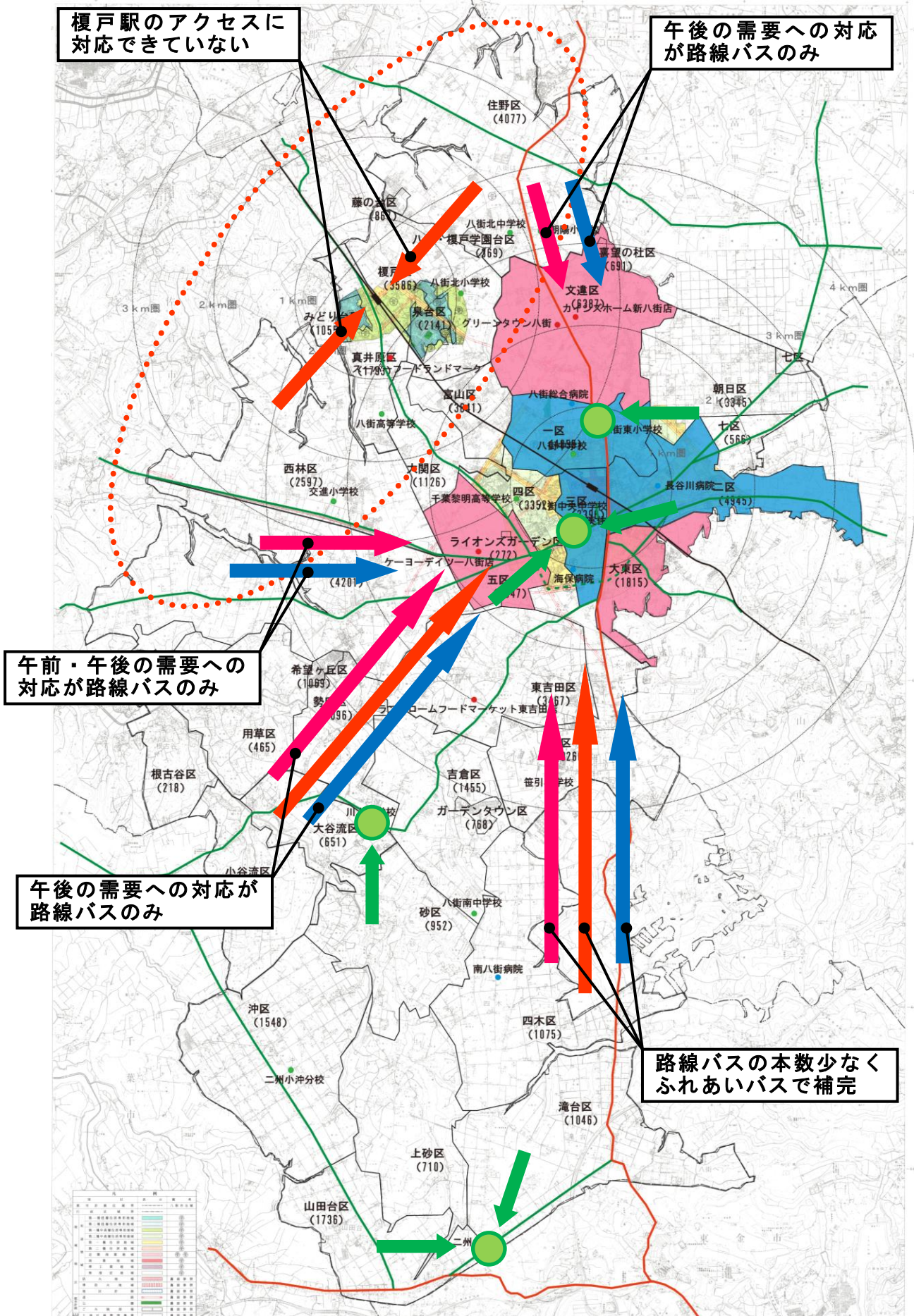
○登下校で利用されている

○午前・午後ともに、中コースが移動ニーズに対応していない

図－市民の移動ニーズの特徴



図一 現状の路線バス、ふれあいバスでの対応状況（対応課題）



2-4 路線バス、ふれあいバスの利用実態調査（予定）

（1）バスの利用実態・ニーズ調査

○調査の目的

- ・バス利用者の交通行動の実態とバス選択の理由を把握することを目的に実施する。
- ・特にふれあいバス乗降調査では把握できていない、バスの利用目的、乗降バス停、選択理由について把握する。

○実施方法

- ・対象 : ふれあいバス、路線バス利用者
- ・実施日 : 路線バス－11月下旬or12月上旬の平日1日
: ふれあいバス－1月中旬以降の平日1日
- ・方法 : バス乗降客の多い主要バス停における調査票の手渡し配布、郵送回収。（時間があれば、その場でのヒアリング）
 - * 主要バス停＝路線バス ー八街駅、八街駅北口
＝ふれあいバス－八街駅、榎戸駅、ふれあいターミナル、市役所等
- : ふれあいバスは、車内に調査票と回収箱を設置し、配布回収。
- : その他、バスによる登下校が行われている小学校での調査（学校に依頼）
 - * 対象小学校＝実住小、二州小、八街東小、川上小

○調査項目

①ご自身について

- ・路線バス、ふれあいバスを利用した方の年齢、性別、住所

②バスの利用実態

- ・利用目的（通勤・通学・通院・買物・私事・手続き等）
- ・目的地（所在地、施設名）
- ・乗車バス停、降車バス停
- ・利用頻度
- ・通常の交通手段（路線バス・ふれあいバス・自家用車等）

③バス交通に関する意見

- ・不便・不満を感じている点

(2) バス事業者ヒアリング調査

○調査の目的

- ・現状での市内でのバス事業の実施状況、バスの利用促進にあたっての課題認識を把握するとともに、今後の市内バス交通にあり方に対する事業者としての意見を把握することを目的に実施する。

○実施方法

- ・対象 : 千葉交通、ちばフラワーバス、九十九里鉄道
- ・実施日 : 11月下旬or12月上旬（後日、日程調整）
- ・方法 : 各社に集まって頂き、共同ヒアリング、意見交換会
: 或いは、メール等により各社に調査票を送付し、記入いただく。

○調査項目

①八街市内の運行状況・利用状況

- ・バス利用の特徴
: 利用の多いバス停、時間帯（便）、曜日
- ・バス運行上の問題点、課題
: 運行に関する問題点、課題
: 利用に関する問題点、課題

②バス利用を喚起する取組みの状況

- ・バス利用者を増やすための事業者の取組み事例
- ・地域と連携したバス利用策の実施事例

③市民の移動ニーズをどうすれば公共交通が獲得できるか

- ・バスのサービス向上の方向
: 路線バスとふれあいバスの役割分担
: 路線バスのサービス強化方向（増便、他）と条件
: ふれあいバスのサービス強化方向と条件
- ・利用者（市民）の利用促進の取組みについて

④八街市内の公共交通体系構築に関する意見

- ・市内の公共交通体系のあり方に関する意見
: 基幹交通－公共交通の軸として市内のどこへのアクセスを重視すべきか
－需要を効率的に利用に結びつける市内循環ルートのあり方は
: 端末交通－「運行頻度の多さ」と「乗換えの少なさ」のどちらを優先すべきか
－「速達性（所要時間）」と「網羅性（バス停アクセス）」のどちらを優先すべきか
－需要を効率的に利用に結びつける端末交通のあり方は

○調査票（案）

①八街市内における貴社路線バスの運行状況・利用状況		
○路線バス利用の特徴	利用の多いバス停名（上位3つまで記入） ①（ ） ②（ ） ③（ ）	
	利用の多い（少ない）時間帯（便） 多い時間帯（ ～ ） 少ない時間帯（ ～ ）	
	利用の多い（少ない）曜日 多い曜日（ ） 少ない曜日（ ）	
○バス運行上の問題点、課題	運行に関する問題点、課題	
	利用に関する問題点、課題	
②バス利用を喚起する取組みの状況		
○利用者を増やすための事業者の取組事例		
○地域と連携したバス利用策の実施事例		
③市民の移動ニーズをどうすれば公共交通が獲得できるか		
○バスのサービス向上の方向	路線バスとふれあいバスの役割分担	
	路線バスのサービス強化方向（増便、他）と条件	
	ふれあいバスのサービス強化方向と条件	
○利用者（市民）の利用促進の取組み		
④八街市内の公共交通体系構築に関する意見		
○市内の公共交通体系のあり方に関する意見	基幹交通	公共交通の軸として市内のどこへのアクセスを重視すべきか
		需要を効率的に利用に結びつける市内循環ルートのあり方は
	端末交通	「頻度の多さ」と「乗換えの少なさ」のどちらを優先すべきか
		「所要時間」と「バス停アクセス」のどちらを優先すべきか
		需要を効率的に利用に結びつける端末交通のあり方は
○榎戸駅の端末交通確保のあり方に関する意見		

参考－市民アンケート調査調査票等

八街市の公共交通に関するアンケート調査

調査へのご協力をお願い

日頃より市政運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
ございます。

市では、この度市民の皆様にとって利用しやすい公共交通のあり方をとりまとめた「八街市地域公共交通連携計画」を策定することといたしました。その策定にあたり、市民の皆様現在の交通行動の実態や公共交通に関するご意見等をお伺いするため、無作為に抽出した3000世帯の方を対象にアンケート調査を実施することといたしました。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、本調査へのご協力をお願いいたします。

平成24年8月

八街市長 北村 新司

ご記入にあたってのお願い

1. このアンケート調査は、世帯主の方にお送りしておりますが、回答は、**小学生以上の方で、外出の多い4名までの方**の状況についてお答え下さい。
2. 調査票には、4名分の回答欄を用意しておりますので、回答欄に該当する番号あるいは記述による回答をご記入ください。
3. 質問によっては、お答えいただく方が限られている場合がありますのでご注意ください。
4. ご記入は鉛筆・ボールペンなど何を使ってもかまいませんが、はっきりとわかりやすくお書き下さい。
5. ご記入が済みました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**切手を貼らずに9月7日（金）までに**郵便ポストにご投函して下さい。
6. この調査についてのお問い合わせは、下記をお願いいたします。

問合せ先 八街市総務部企画課 担当：渡邊、戸村
〒289-1192 八街市八街ほ35番地29
電話：043-443-1114（直通）
FAX：043-444-0815
E-mail：kikaku@city.yachimata.lg.jp

※本調査は、八街市からの委託を受け、株式会社シオ政策経営研究所が実施するものであります。

株式会社 シオ政策経営研究所 担当：渡邊
〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目21番地
電話 03-3351-4161
FAX 03-3358-6536

調 査 票

質問 1 世帯の住所（行政区名）について、世帯主の方が代表してお答えください。

番号	質問内容	選択肢
1-1	あなたの世帯の住所について、該当する番号ひとつだけに○をつけてください ※ご不明の場合は、封筒の宛名に印字してある行政区名と同じ番号に○をつけてください	1. 一区 2. 二区 3. 三区 4. 四区 5. 五区 6. 六区 7. 七区 8. 文違 9. 住野 10. 榎戸 11. 富山 12. 大関 13. 西林 14. 夕日丘 15. 四木 16. 滝台 17. 山田台 18. 沖 19. 朝日 20. 大東 21. 大谷流 22. 小谷流 23. 根古谷 24. 岡田 25. 用草 26. 勢田 27. 東吉田 28. 吉倉 29. 砂 30. 上砂 31. 真井原 32. 泉台 33. みどり台 34. 希望ヶ丘 35. 藤の台 36. ガーデントウン 37. ライオンズガーデン 38. 喜望の杜 39. 八街・榎戸学園台

※以下の質問は、世帯（ご家族）の皆様のことについて、お答えください。（小学生以上のご家族の方々のうち、外出の多い最大4名の方までお答えください。）

下記の質問に対する回答を選択肢の中から該当する番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

番号	質問内容	選択肢	回答欄			
			回答者 1	回答者 2	回答者 3	回答者 4
1-2	性別	1. 男性 2. 女性				
1-3	年齢	1. 10代まで 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代以上				
1-4	職業	1. 小学生 2. 中学生 3. 高校生 4. 大学生、専門学校生等の学生 5. 就労者（会社員、公務員、パート、アルバイトなど） 6. 就労者（自営業） 7. 主婦 8. 無職 9. その他（回答欄に具体的に記述）				
1-5	運転免許証の取得	1. 取得している 2. 取得していない（返納を含む）				
1-6	自家用車の所有	1. 個人の日常の外出に使用できる自家用車を所有している 2. 所有はしていないが、個人の日常の外出に使用できる自家用車がある 3. 自家用車を所有しているが、個人の日常の外出には使用できない 4. 自家用車は所有していない				

【回答例】

○複数の方が回答頂ける回答欄となっておりますので、ご自身の回答者番号を決めて、その回答欄に回答をご記入ください。

番号	質問内容	選択肢	回答欄			
			回答者 1	回答者 2	回答者 3	回答者 4
1-2	性別	1. 男性 2. 女性	1	2	1	2
1-3	年齢	1. 10代まで 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代以上	6	6	4	1
1-4	職業	1. 小学生 2. 中学生 3. 高校生 4. 大学生、専門学校生等の学生 5. 就労者（会社員、公務員、パート、アルバイトなど） 6. 就労者（自営業） 7. 主婦 8. 無職 9. その他（回答欄に具体的に記述）	5	7	5	2
1-5	運転免許証の取得	1. 取得している 2. 取得していない（返納を含む）	1	1	1	2
1-6	自家用車の所有	1. 個人の日常の外出に使用できる自家用車を所有している 2. 所有はしていないが、個人の日常の外出に使用できる自家用車がある 3. 自家用車を所有しているが、個人の日常の外出には使用できない 4. 自家用車は所有していない	1	2	1	4

この回答例では、回答者1「おじいさん」、回答者2「おばあさん」、回答者3「お父さん」、回答者4「子ども」となっています。

○質問2は、複数の外出目的毎に回答を頂く質問となっておりますので、外出目的毎に用意した回答欄に、それぞれの回答をご記入ください。

番号	質問内容	選択肢	回答欄																				
			回答者 1				回答者 2				回答者 3				回答者 4								
			通勤	通学	通院	買い物	私用(趣味や習い事等)	役所・出張所等(市)	各種手続き等(市)	通勤	通学	通院	買い物	私用(趣味や習い事等)	役所・出張所等(市)	各種手続き等(市)	通勤	通学	通院	買い物	私用(趣味や習い事等)	役所・出張所等(市)	各種手続き等(市)
2-1	回数が多い外出目的	通勤、通学等の欄より、回数の多いものから順に回答欄に番号(順位)を付けてください。なお、該当しない外出目的は、空欄にしてください。	1	2	3	4																	
2-2	外出頻度	2-1で番号を付けた外出目的の頻度について、それぞれ該当する番号を1つ選び、回答欄に記入してください。 (選択) 1. 週6~7回 2. 週3~5回 3. 週1~2回 4. 月に数回 5. 半年に数回 6. 年に数回	2	4	3	6				4	1	3											
2-3	主な目的地	主な目的地について、それぞれ該当する番号を1つ選び、回答欄に記入してください。 (選択) 1. 八街市内 2. 佐倉市 3. 成田市 4. 山武市 5. 東金市 6. 富里市 7. 酒々井町 8. 四街道市 9. 千葉市 10. その他県内 11. 東京都 12. その他県外 上記の回答で「1. 八街市内」を選択された方は、目的地の施設名称を記述してください。通勤先については、所在の行政区名を記述してください。	9	1	1	1				1	1	1											
2-4	出発時間帯	最も回数が多い時間帯について、それぞれ該当する番号を1つ選び、回答欄に記入してください。 (選択) 1. 0-4時台 2. 5時台 3. 8時台 4. 7時台 5. 8時台 6. 9時台 7. 10~11時台 8. 12~13時台 9. 14~15時台 10. 18~17時台 11. 18~19時台 12. 20~21時台 13. 22~23時台	4	6	8	6				6	6	8	6										
2-5	帰宅時間帯		11	8	10	8				8	10	8											

○記述欄には、出来るだけ具体的な名称を記入してください。

質問3 路線バスの利用状況についてお尋ねします。※路線バスとは、民間会社の乗り合いバスのことです。ふれあいバスは含みません。

番号	質問内容	選択肢	回答欄			
			回答者1	回答者2	回答者3	回答者4
3-1	路線バスを利用していますか 該当する番号を1つ選び、回答欄に記入してください。	1. 鉄道駅に至近であり、利用しない 2. 車などで移動するため、利用しない 3. ふれあいバスを利用するので、路線バスは利用しない 4. 路線バスを利用したいと思うが、利用しにくいので利用しない 5. 他に交通手段がないので、時々利用する 6. 路線バスを良く利用する				
3-2	路線バスの運行サービスに対するお考えについて、選択肢の中から該当するものを全て選び、その番号を回答欄に記入してください。	1. バスの運行本数が少ない 2. 目的地の近くまで行くバス路線がない 3. 利用したい時間帯に走っていない 4. 最寄りのバス停まで遠い 5. 目的地まで、バスの乗り継ぎがあり面倒 6. 運賃が高い 7. バス路線やバス停、運行時刻を知らない 8. 自宅周辺に路線バスが通っていない				
3-3	「3-1」で「5.～6.」と回答された方のみにお聞きします。ご自宅から外出の際の主な乗降バス停をご記入ください	乗車バス停（バス停名を回答欄にご記入ください） 降車バス停（バス停名を回答欄にご記入ください）				

質問4 ふれあいバスの利用状況についてお尋ねします。※八街市における「ふれあいバス」とは、路線バスの廃止などによって、市が運行しているコミュニティバスのことです。

番号	質問内容	選択肢	回答欄			
			回答者1	回答者2	回答者3	回答者4
4-1	ふれあいバスを利用していますか 該当する番号を1つ選び、回答欄に記入してください。	1. 鉄道駅に至近であり、利用しない 2. 車などで移動するため、利用しない 3. 路線バスを利用するので、ふれあいバスはほとんど利用しない 4. ふれあいバスを利用したいと思うが、利用しにくいので利用しない 5. 他に交通手段がないので、時々利用する 6. ふれあいバスを良く利用する				
4-2	ふれあいバスの運行サービスに対するお考えについて、選択肢の中から該当するものを全て選び、その番号を回答欄に記入してください。	1. バスの運行本数が少ない 2. 目的地の近くまで行くバス路線がない 3. 利用したい時間帯に走っていない 4. 最寄りのバス停まで遠い 5. 目的地まで、バスの乗り継ぎがあり面倒 6. 運賃が高い 7. バス路線やバス停、運行時刻を知らない 8. 自宅周辺にふれあいバスが通っていない				

以下の質問は、「4-1」で「5.～6.」と回答された方のみにお聞きします。

4-3	どのルートを主に利用していますか。該当する番号を1つ選び、回答欄に記入してください。	1. 北コース 2. 中コース 3. 南コース 4. 西コース 5. 街コース				
4-4	ご自宅から外出の際の主な乗降バス停をご記入ください	乗車バス停（バス停名を回答欄にご記入ください） 降車バス停（バス停名を回答欄にご記入ください）				

ふれあいバスの運行サービスに対するお考えについて、それぞれの選択肢の中から該当するものを1つ選び、その番号を回答欄に記入してください。

4-5	運行本数について	1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満				
4-6	運行時間帯について	1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満				
	運行時間帯について、「4. やや不満」「5. 不満」と回答された方にお聞きします。どのバス停を何時に出発するバスがあると便利ですか。「出発バス停名」と「出発時刻（24時間表記）」をご記入ください	バス停名 出発時刻				
4-7	運行ルートについて	1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満				
4-8	最寄りのバス停までの距離	1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満				
4-9	運賃について	1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満				
4-10	バスの乗り継ぎについて	1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満				

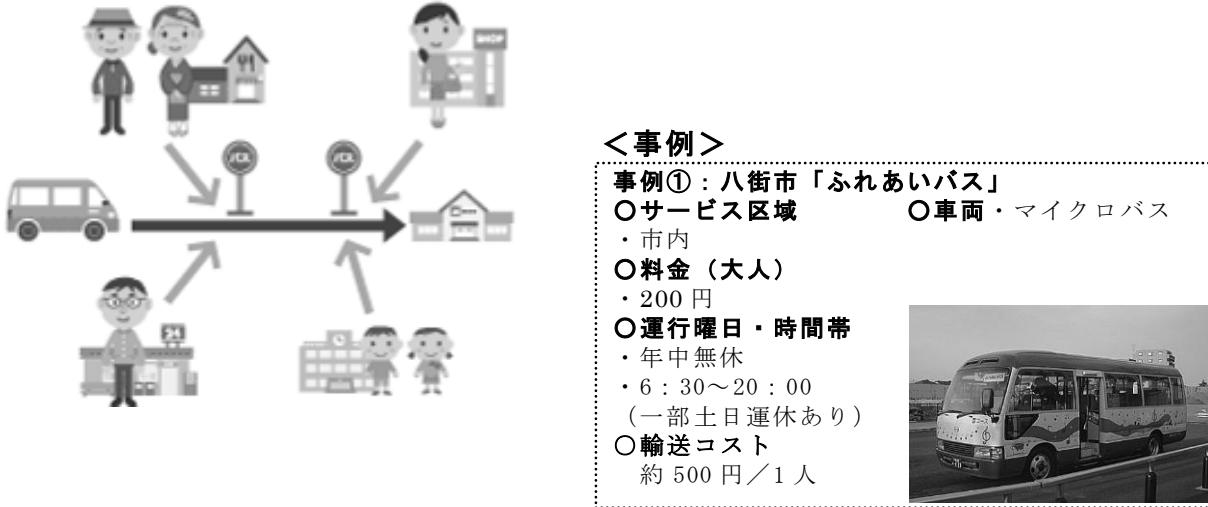
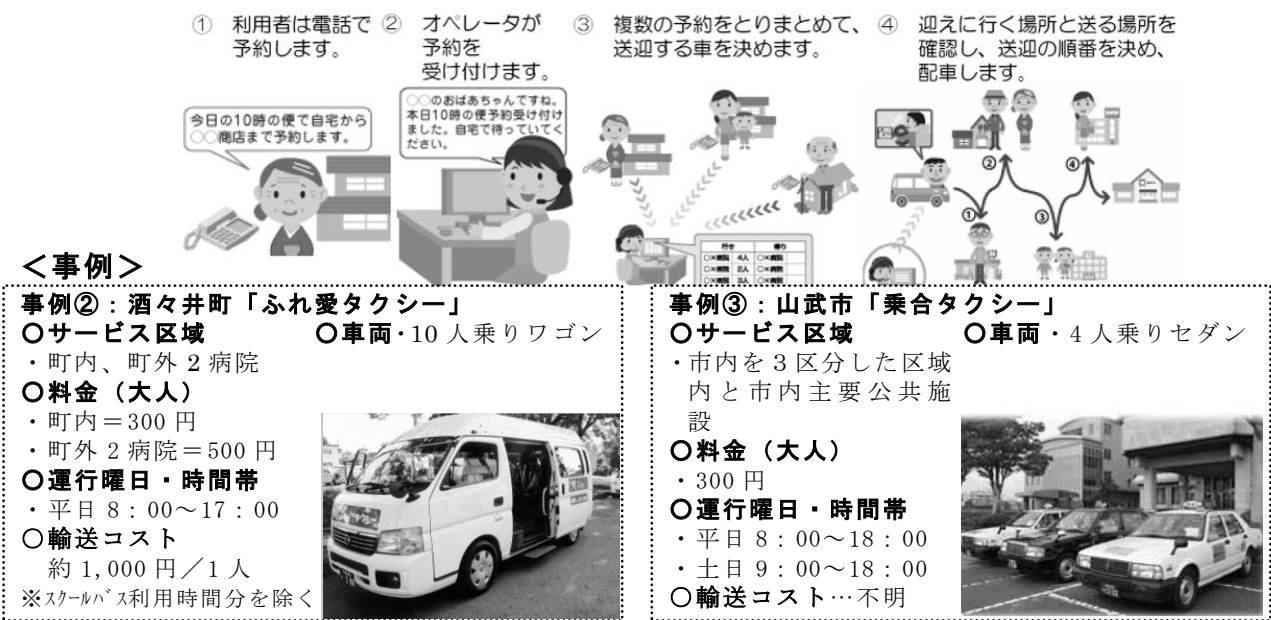
質問5 ご自身で自家用車を運転される方、或いはご家族に自家用車での送迎を受けている方にお伺いします。

番号	質問内容	選択肢	回答欄			
			回答者1	回答者2	回答者3	回答者4
5-1	将来、ご自身が車を運転できなくなった（身近に運転できる人がなくなった）場合、普段の外出にどの交通手段を利用しますか？あてはまる番号全てを回答欄に記入してください。	1. 路線バス 2. ふれあいバス 3. タクシー 4. 介護タクシー 5. 自転車 6. 徒歩 7. その他（右記各回答欄へ具体的に記入）				

質問6 市内の公共交通による移動方法についてお尋ねします。

現在、市では、特定のルートを実行するコミュニティバス「ふれあいバス」を実行しています。一方で、事前に電話することで、自宅付近まで迎えに来て、市内の目的地付近まで運行する「デマンド型乗合バス・タクシー」を導入している自治体もあります。そこで、それぞれの特徴をご理解いただき、下記の質問にお答えください。

(サービスの特徴)

	コミュニティバス「ふれあいバス」	デマンド型乗合バス・タクシー
サービスの概要	<p><利用方法と運用イメージ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・予め決まった時刻に運行します。 ・利用者は、予め定められたバス停から乗車し、目的地に向かいます。 <p>※ふれあいバスは、現在、この方法でサービスを提供しています。</p>  <p><事例></p> <p>事例①：八街市「ふれあいバス」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サービス区域：市内 ○料金（大人）：200円 ○運行曜日・時間帯：年中無休、6:30~20:00（一部土日運休あり） ○輸送コスト：約500円/1人 	<p><利用方法と運用イメージ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年、近隣市では、事前に電話することで、自宅付近まで迎えに来て、市内の目的地付近まで運行するデマンド型乗合バス・タクシーが導入されています。  <p><事例></p> <p>事例②：酒々井町「ふれあいタクシー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サービス区域：町内、町外2病院 ○料金（大人）：町内=300円、町外2病院=500円 ○運行曜日・時間帯：平日8:00~17:00 ○輸送コスト：約1,000円/1人 ※スクールバス利用時間分を除く <p>事例③：山武市「乗合タクシー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サービス区域：市内を3区分した区域内と市内主要公共施設 ○料金（大人）：300円 ○運行曜日・時間帯：平日8:00~18:00、土日9:00~18:00 ○輸送コスト…不明
サービスの長所	<ul style="list-style-type: none"> ○いつでも、だれでも予約なしに利用できる。 ○定時に固定路線を運行するため、到着時刻や所要時間が安定している。 ○利用者負担が比較的安い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス区域内の自宅付近から、サービス区域内の目的地付近まで、利用することができる。（利用するために、徒歩等で長い距離を移動する必要がない。） ○予約した時間に利用できる（ただし、乗合のため、利用時間が多少前後する）
サービスの短所	<ul style="list-style-type: none"> ○利用したい時間に利用できない。 ○利用する際に、バス停まで徒歩等で移動する必要がある。 ○運行ダイヤが道路事情や事故等に左右される。 ○路線によりコースが決まっており、目的地によっては乗り継ぎが必要な場合がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○事前予約が必要。 ○到着時間や目的地までの所要時間が、予約の状況に左右される。 ○コミュニティバスに比べ、利用者負担が割高になるケースが多い。 ○サービス区域が限定されるので、サービス区域外では決められた場所（駅・公共施設・バス停）までしか行きません。それ以外の場所に行きたい場合は路線バス等への乗り継ぎが必要です。 ○1台の座席数が少ないため、希望する事前予約ができない場合がある。 ○一般のタクシーと異なり、見知らぬ人との相乗りとなる。

番号	質問内容	選択肢	回答欄			
			回答者1	回答者2	回答者3	回答者4
6-1	市内の公共交通として、どちらのサービスが利用しやすいとお考えですか。該当する番号を1つ選び、回答欄に記入してください。	1. コミュニティバス「ふれあいバス」の方が利用しやすい 2. デマンド型乗合バス・タクシーの方が利用しやすい 3. わからない				
6-2	デマンド型乗合バス・タクシーが導入された場合、どのような利用が想定されますか。利用目的について該当する番号を1つ選び、回答欄に記入してください。また市内で行きたい目的地、その施設などについて回答欄に記述してください。	利用目的	1. 通勤	2. 通学	3. 通院	4. 買い物
		目的地域	(市内の目的地名を回答欄にご記入ください) 例：八街駅周辺、榎戸駅周辺 等			
		施設など	(施設名を回答欄にご記入ください) 例：市役所、八街総合病院、福祉センター、イオン（ジャスコ）等			